

ユニバーサル就労推進特別委員会

ユニバーサル就労の推進について

1 令和6年度ユニバーサル就労支援センターの運営状況について
・・・資料1

2 ユニバーサル就労推進事業の実施計画・事業評価について
・・・資料2

3 ユニバーサル就労推進事業の指標及び数値目標の変更について
・・・資料3

令和7年1月30日（木）

令和6年度ユニバーサル就労支援センターの運営状況について
(令和6年4月～9月)

資料1

1 相談支援グループの運営状況

■新規相談者の状況

(1) 新規相談者数 (人)

	令和5年度	R6. 4. 1～9. 30
新規相談者数	1,201	605

・相談者数は前年度と同程度の推移となっている。

(2) 新規相談者の年代別・男女別人数 (R6. 4. 1～9. 30) (人)

年代	男性	割合	女性	割合	合計	割合
10代	6	1.8%	5	1.8%	11	1.8%
20代	42	12.8%	32	11.6%	74	12.2%
30代	39	11.9%	40	14.5%	79	13.1%
40代	43	13.1%	47	17.0%	90	14.9%
50代	74	22.5%	51	18.5%	125	20.7%
60～64歳	28	8.5%	18	6.5%	46	7.6%
65歳以上	54	16.4%	40	14.5%	94	15.5%
不明	43	13.1%	43	15.6%	86	14.2%
合計	329	100.0%	276	100.0%	605	100.0%

・相談者の年代別では、40代、50代が多い。65歳以上の高齢者も15.5%と高い割合となっている。

■運営状況

(1) 相談経路 (人)

項目	令和5年度	R6. 4. 1～9. 30
他機関※	604	311
チラシ・リーフレット等	116	41
知人・家族	103	59
ウェブサイト	123	62
広報紙	53	12
再相談等*	202	120
合計	1,201	605

※関係各課、社会福祉協議会、地域包括支援センター、ハローワーク、病院、民生委員など

*就労したが辞めてしまった、相談だけで終わったがその後改めて支援を希望した など

・他機関からの繋がりが51.4%となっており、次いでウェブサイトが10.2%となっている。再相談等が増加したが、何度でも相談できると信頼されているからと考える。

(2) 延べ相談件数 ※相談に対応した回数の累計 (件)

	令和5年度	R6.4.1～9.30
件数	4,860	2,636

・複数回の支援を必要とする再相談者が増えているため、延べ相談件数は増加している。

(3) 相談内容の内訳 ※初回面談時のアンケートで相談者が希望する相談内容（複数の場合あり）の合計数
(件)

	令和5年度	割合	R6.4.1～9.30	割合
生活費等に関する相談	1,120		518	
収入や生活費に関する相談	584	22.0%	291	22.7%
家賃やローンに関する相談	238	8.9%	93	7.3%
税金や公共料金に関する相談	181	6.8%	86	6.7%
債務に関する相談	117	4.4%	48	3.7%
仕事に関する相談	652		292	
仕事や就職に関する相談	538	20.2%	243	18.9%
仕事の不安・トラブルに関する相談	114	4.3%	49	3.8%
生活に関する相談	888		473	
病気や健康に関する相談	283	10.6%	139	10.8%
住まいについて	175	6.6%	106	8.3%
食料がないことに関する相談	140	5.3%	88	6.9%
家族との関係に関する相談	104	3.9%	60	4.7%
ひきこもり・不登校に関する相談	79	3.0%	27	2.1%
子育てに関する相談	41	1.5%	21	1.6%
介護に関する相談	37	1.4%	15	1.2%
DV・虐待に関する相談	15	0.6%	7	0.5%
地域との関係に関する相談	14	0.5%	10	0.8%
合計	2,660	100.0%	1,283	100.0%

・相談の内容における全体的な傾向は令和5年度と同様で、収入や生活費、仕事や就職に関する相談が多い。

(4) 対応の内容

○主な対応内容（相談含む）

(件)

	令和5年度	R6.4.1～9.30	備考
住居確保給付金	348	86	離職、廃業、休業等により、収入が減少し、住居の確保に困っている人に、家賃相当額を支給する
食料支援	883	400	生活に困窮し、食べるものがなく、困っている人への食品の提供
生活福祉資金	45	16	社会福祉協議会の生活費の貸付
就労支援グループへつなぐ	207	79	就労支援グループで、個々の事由や適性に合わせた就労支援を行う
家計改善支援	129	47	家計収支のバランスが崩れている人に、家計収支の改善や、家計管理能力を高める支援を行う

・コロナ禍における支援として、大きな役割を果たしていた、住居確保給付金や生活福祉資金は減少している。

2 就労支援グループの運営状況

■支援対象者（利用者）について

（1）支援対象者の実績

	令和5年度			R6. 4. 1～9. 30			
	継続利用者	新規利用者	計	継続利用者	新規利用者	計	
利用者数	105	214	319	129	80	209	(人)
支援延べ件数			6,562			3,121	(件)

・新規支援対象者数は減っているが継続利用者が増えているため、全体の利用者は増えている。

（2）支援対象者の年代別・男女別状況（R6. 4. 1～9. 30）（人）

年代	男性	割合	女性	割合	合算	割合
10代	4	3.3%	4	4.5%	8	3.8%
20代	24	19.8%	14	15.9%	38	18.2%
30代	23	19.0%	22	25.0%	45	21.5%
40代	22	18.2%	15	17.0%	37	17.7%
50代	30	24.8%	16	18.2%	46	22.0%
60代	14	11.6%	14	15.9%	28	13.4%
70代	4	3.3%	3	3.4%	7	3.3%
合計	121	100.0%	88	100.0%	209	100.0%

・年代別では、男女とも20代から60代までの幅広い世代が利用している。

・男女の割合では、男性の利用者が57.9%、女性の利用者が42.1%で、男性利用者が若干多い。

（3）支援対象者が抱える主な働きづらさ（R6. 4. 1～9. 30）

(人)

主たる働きづらさ	男性	割合	うち就職決定者	女性	割合	うち就職決定者	合計	割合	うち就職決定者
メンタル不調	3	2.5%	1	12	9.9%	3	15	7.2%	4
就労経験がない	17	14.0%	3	11	9.1%	4	28	13.4%	7
身体的な理由	10	8.3%	4	4	3.3%	2	14	6.7%	6
仕事が継続できない	12	9.9%	3	7	5.8%	1	19	9.1%	4
就労ブランク	21	17.4%	4	6	5.0%	5	27	12.9%	9
高齢（65歳以上）	9	7.4%	2	4	3.3%	2	13	6.2%	4
うつ・統合失調症	13	10.7%	2	7	5.8%	2	20	9.6%	4
働く時間に制約がある	1	0.8%	1	8	6.6%	1	9	4.3%	2
発達障害	10	8.3%	1	3	2.5%	1	13	6.2%	2
体調不良（病気・ケガ）	6	5.0%	0	6	5.0%	1	12	5.7%	1
コミュニケーションが苦手	1	0.8%	1	3	2.5%	1	4	1.9%	2
高次脳機能障害等	4	3.3%	2	1	0.8%	0	5	2.4%	2
知的障害	4	3.3%	3	0	0.0%	0	4	1.9%	3
その他※	10	8.3%	3	16	13.2%	5	26	12.4%	8
合計	121	100.0%	30	88	100.0%	28	209	100.0%	58

※本人も就労できない理由がわからない、交通手段がない、応募書類の書き方がわからない、面接の相談をしたい等「メンタル不調」「働く時間に制約がある」「就労ブランク」等で男女差が見られる。

■運営状況

（1）就労実現者の実績

(人)

	令和5年度			R6. 4. 1～9. 30		
	継続利用者	新規利用者	計	継続利用者	新規利用者	計
就労実現者数	31	116	147	28	30	58
（うち協賛企業への就職者）	12	36	48	12	12	24
支援対象者数	105	214	319	129	80	209
就職率			46.1%			38.1%

・継続利用者が増えているため、なかなか就労に繋がらないケースが増えている。
より支援対象者の働きづらさに寄り添った支援を心がけていく。

(2) 新規企業訪問

(社)

	令和5年度	R6. 4. 1~9. 30	令和6年9月末の累計
訪問企業数	42	16	657

(3) 企業説明会

	令和5年度	R6. 4. 1~9. 30	令和6年9月末の累計
開催回数	6	3	50
参加企業数	35	11	331

(回)

(社)

(4) 新規協力企業

(社)

	令和5年度	R6. 4. 1~9. 30
協力企業数	32	16

(社)

累計協力企業数
266

※令和6年9月末現在

- ・過去に訪問実績がある企業への再訪問を行っている。また、ハローワーク等の求人情報や就職相談会等により新たに関係を構築することができた新規企業にもアプローチを行っている。

■ユニバーサル就労推進事業視察受入

	令和5年度	R6. 4. 1~9. 30
視察団体数	7	2

(参考) 令和6年度視察団体

議会	1	石巻市
行政等	1	北杜市

「ユニバーサル就労推進基本計画」

実施計画・事業評価シート一覧

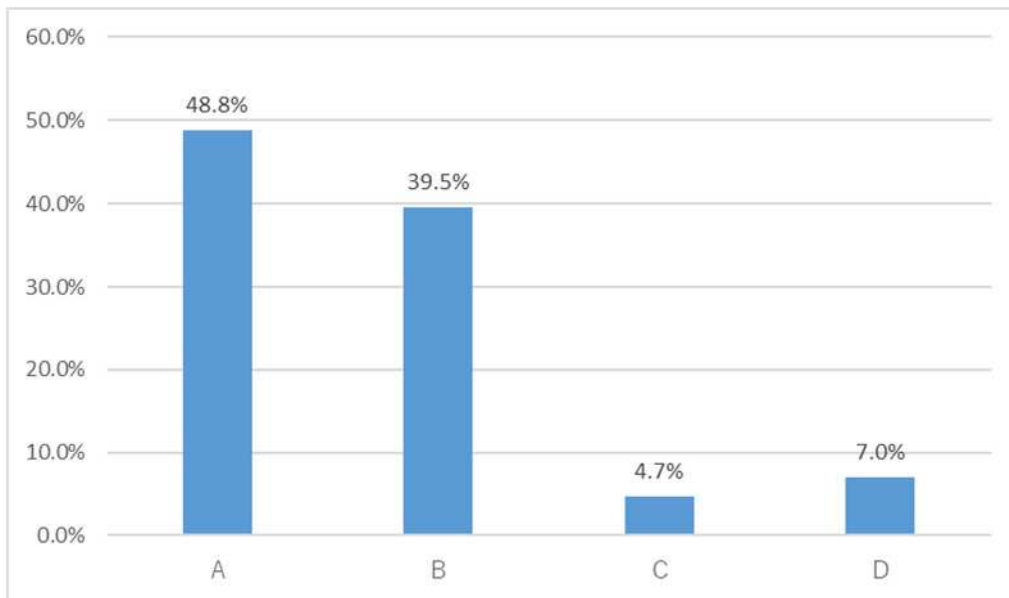
ユニバーサル就労推進事業に対する評価について

【令和5年度】

- 1 対象部署数 13部署
- 2 取組内容数 40件（評価指標は43件）
- 3 集計結果

【令和5年度全体取組評価】

評価基準	A	B	C	D
目標値あり	達成率 100%以上	70%～100% 未滿	50%～70% 未滿	50%未滿
目標の場合	期待以上の成果	ほぼ期待通りに 実施出来た	期待以下だが 一部実施出来た	成果が出なかった 実施出来なかった
件数	21	17	2	3
比率	48.8%	39.5%	4.7%	7.0%



基本方針	施策	事業・取組	担当課 (関係課)	取組結果	ページ
(1) 誰もが働くことができる支援体制をつくります	①ユニバーサル就労支援センターによる支援	1 相談支援グループによる支援	生活支援課	A	9
		2 就労支援グループによる支援	生活支援課	B B	10
		3 キャリアアップセミナーの開催 新	生活支援課	A	11
	②各相談窓口等における相談・就労支援	1 若者相談窓口「ココ☆カラ」 (子ども・若者育成支援事業)	社会教育課	A	12
		2 富士市国際交流ラウンジとの連携強化 追	市民活躍・男女共同参画課 生活支援課	A	13
		3 シルバー人材センターとの連携強化	商業労政課 生活支援課	B	14
		4 内職相談事業	商業労政課	C	15
		5 市における就労困難者の雇用拡大	人事課 生活支援課 (行政経営課)	A	16
		6 市が行う就労体験	人事課	A	17
		7 【国・県事業】 障害者就業・生活支援センター 「チャレンジ」	(障害福祉課)	B	18
		8 【国事業】マザーズコーナー (ハローワーク富士)	(商業労政課) (生活支援課)	B	19
	③就労に向けた各種セミナー・相談会等の充実	1 合同相談会 (子ども・若者育成支援事業)	社会教育課	A	20
		2 女性の就労や社会参加に関する講座等の開催	市民活躍・男女共同参画課	A	21
		3 【国事業】障害者就職面接会	(障害福祉課)	B	22
	④協力企業の開拓と活動支援	1 協力企業開拓事業	生活支援課 (産業支援課) (商業労政課)	B	23
		2 はぐくむF U J I オフィシャルサポーター認定制度事業 追	こども未来課	D	24
		3 障害者就労機能パワーアップ事業	障害福祉課	A B B	25
		4 障害者雇用等を行っている工場等の誘致活動 追	産業政策課	D	26
		5 障害者を雇用する際の優遇措置 追	産業政策課	A	27

新 は、本計画の策定にあたり、新たに施策に加えた新規（令和3年度以降に開始）の事業及び取組

追 は、本計画の策定にあたり、新たに加えた既存（令和2年度以前に開始）の事業及び取組

基本方針	施策	事業・取組	担当課 (関係課)	取組 結果	ページ	
(2) 一人ひとりの個性に合わせた働き方を創出します	①多様な働き方の提案・創造	1 テレワークを活用した短時間就労 新	産業支援課 生活支援課	D	28	
		2 コワーキングスペースの利用促進 新	産業支援課	A	29	
		3 「みらいてらす」コワーキングスペースの利用促進 新	こども未来課	A	30	
		4 移住定住受け皿づくり事業 追	シティ プロモーション課	A	31	
		5 業務分解の支援 追	生活支援課 産業支援課	A	32	
	②人づくり・生きがいがづくりの推進	1 ユニバーサル農業事業	農政課 (障害福祉課)	B	33	
		2 農業アカデミー事業	農政課	B	34	
		3 市内高校生への職場体験事業 新	林政課	B	35	
		4 【(公社)静岡県山林協会】 「しずおか森林(もり)の仕事ガイダンス」 追	(林政課)	B	36	
	(3) 市が一体となって全体で支え合う地域社会をつくりまします	①ユニバーサル就労の周知・啓発	1 ユニバーサル就労周知・啓発事業	生活支援課	B	37
			2 ユニバーサル就労顕彰事業	生活支援課	A	38
			3 パイロット事業所指定事業	生活支援課	B	39
			4 子育て支援に取り組む企業のPR 新	こども未来課	A	40
			5 女性の就労や社会参加に係る啓発事業 追	市民活躍・男女 共同参画課	A	41
②関係機関における連携と情報共有		1 ユニバーサル就労推進協議会運営事業	生活支援課	A	42	
		2 相談窓口連絡会	生活支援課	C	43	
		3 協力企業会 追	生活支援課	A	44	
		4 雇用対策協定運営協議会	商業労政課 (生活支援課)	B	45	
		5 地域活動支援事業	生活支援課 社会教育課	A	46	
		6 保護観察対象者の就労支援	福祉総務課	A	47	
		7 【県事業】 富士圏域自立支援協議会就労部会	(障害福祉課)	B	48	

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	生活支援課								
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります											
施策	①	ユニバーサル就労支援センターによる支援											
施策の内容	生活に困窮する等、問題を抱え支援が必要な方については、相談支援グループにおいて支援計画を作成し、適切な支援を提供します。また、働きづらさを抱える方の多くは、生活に様々な問題を抱えています。そのため、ユニバーサル就労支援センター相談支援グループにおいて生活状況等の聞き取り、アセスメントを行った上で、就労を希望する方はユニバーサル就労支援センター就労支援グループに繋がります。												
事業・取組	1 相談支援グループによる支援												
事業・取組の内容	生活困窮者自立支援法に基づき、就労や生活等あらゆる相談に応じるとともに、就労準備支援事業や、家計改善支援事業等、自立に向けた様々な相談と支援を行います。												
指標	新規相談者数				数値目標の有無		有						
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	ユニバーサル就労支援センターの支援員のスキルアップに努める。来所困難地域へ赴き、出張相談会などを行ったり、必要に応じてアウトリーチを行ったりするなど、積極的な支援を行う。												
事業実績	月平均100件を超える多くの相談が寄せられており、新規相談者数は前年度と同程度の1,201人となった。												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	1,514	人	1,203	人	1,201	人		人		人		人
	達成率		%	100	%	100	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			A		A							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった			
今後の実施計画	引き続きユニバーサル就労支援センターの周知に努め、仕事のことや生活のことなど、あらゆる相談に応じ、自立に向けた様々な相談と支援を行う。引きこもり相談窓口としてアウトリーチ等に力を入れていく。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	生活支援課								
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります											
施策	①	ユニバーサル就労支援センターによる支援											
施策の内容	生活に困窮する等、問題を抱え支援が必要な方については、相談支援グループにおいて支援計画を作成し、適切な支援を提供します。また、働きづらさを抱える方の多くは、生活に様々な問題を抱えています。そのため、ユニバーサル就労支援センター相談支援グループにおいて生活状況等の聞き取り、アセスメントを行った上で、就労を希望する方はユニバーサル就労支援センター就労支援グループに繋がります。												
事業・取組	1 相談支援グループによる支援												
事業・取組の内容	生活困窮者自立支援法に基づき、就労や生活等あらゆる相談に応じるとともに、就労準備支援事業や、家計改善支援事業等、自立に向けた様々な相談と支援を行います。												
指標	新規相談者数				数値目標の有無		有						
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	ユニバーサル就労支援センターの支援員のスキルアップに努める。来所困難地域へ赴き、出張相談会などを行ったり、必要に応じてアウトリーチを行ったりするなど、積極的な支援を行う。												
事業実績（9月末現在）	令和6年9月末現在、新規相談者は605人となっている。月平均100件を超える相談が寄せられている。												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	1,514	人	1,203	人	1,201	人		人		人		人
	達成率		%	100	%	100	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			A		A							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった			
今後の実施計画	引き続きユニバーサル就労支援センターの周知に努め、仕事のことや生活のことなど、あらゆる相談に応じ、自立に向けた様々な相談と支援を行う。引きこもり相談窓口としてアウトリーチ等に力を入れていく。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	生活支援課									
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります												
施策	①	ユニバーサル就労支援センターによる支援												
施策の内容	生活に困窮する等、問題を抱え支援が必要な方については、相談支援グループにおいて支援計画を作成し、適切な支援を提供します。また、働きづらさを抱える方の多くは、生活に様々な問題を抱えています。そのため、ユニバーサル就労支援センター相談支援グループにおいて生活状況等の聞き取り、アセスメントを行った上で、就労を希望する方はユニバーサル就労支援センター就労支援グループに繋がります。													
事業・取組	2 就労支援グループによる支援													
事業・取組の内容	就労困難者に対して、アセスメントやキャリアカウンセリング、職場見学や就労体験等、個々の事由や適性に合わせた就労支援を行い、希望に沿った就労の実現を目指します。													
指標	新規支援対象者数（上段） 新規就労実現者数（下段）				数値目標の有無		有							
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	就労困難者に対して、個々の状況や適性に合わせた就労支援を行い、より多くの就労実現に繋げていく。													
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 新規支援対象者は214人 新規就労実現者数は147人 													
単年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）		数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値		201	人	243	人	214	人		人		人		人
	達成率			%	81	%	71	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）		B A		B B									
評価指標	評価区分				A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった				
今後の実施計画	引き続き、就労困難者に対して、個々の状況や適性に合わせた就労支援を行い、丁寧な支援を行う。													

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	生活支援課									
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります												
施策	①	ユニバーサル就労支援センターによる支援												
施策の内容	生活に困窮する等、問題を抱え支援が必要な方については、相談支援グループにおいて支援計画を作成し、適切な支援を提供します。また、働きづらさを抱える方の多くは、生活に様々な問題を抱えています。そのため、ユニバーサル就労支援センター相談支援グループにおいて生活状況等の聞き取り、アセスメントを行った上で、就労を希望する方はユニバーサル就労支援センター就労支援グループに繋がります。													
事業・取組	2 就労支援グループによる支援													
事業・取組の内容	就労困難者に対して、アセスメントやキャリアカウンセリング、職場見学や就労体験等、個々の事由や適性に合わせた就労支援を行い、希望に沿った就労の実現を目指します。													
指標	新規支援対象者数（上段） 新規就労実現者数（下段）				数値目標の有無		有							
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	就労困難者に対して、個々の状況や適性に合わせた就労支援を行い、より多くの就労実現に繋げていく。													
事業実績（9月末現在）	<ul style="list-style-type: none"> 新規支援対象者は80人 新規就労実現者数は58人 													
単年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）		数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値		201	人	243	人	214	人		人		人		人
	達成率			%	81	%	71	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）		B A		B B									
評価指標	評価区分				A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった				
今後の実施計画	引き続き、就労困難者に対して、個々の状況や適性に合わせた就労支援を行い、丁寧な支援を行う。													

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	生活支援課								
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります											
施策	①	ユニバーサル就労支援センターによる支援											
施策の内容	生活に困窮する等、問題を抱え支援が必要な方については、相談支援グループにおいて支援計画を作成し、適切な支援を提供します。 また、働きづらさを抱える方の多くは、生活に様々な問題を抱えています。そのため、ユニバーサル就労支援センター相談支援グループにおいて生活状況等の聞き取り、アセスメントを行った上で、就労を希望する方はユニバーサル就労支援センター就労支援グループに繋がります。												
事業・取組	【新規】 3 キャリアアップセミナーの開催												
事業・取組の内容	自分らしい働き方や生き方等に関するキャリアアップセミナーを開催します。												
指標	開催回数			数値目標の有無		有							
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	第1回は8月27日に開催予定です。 第1回は「価値観/ハバ抜き」で自分らしい働き方や生き方のヒントを見つけるワークショップの開催を予定しています。 第2回は令和6年1月頃に開催予定												
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回を8月27日に「価値観/ハバ抜き」で自分らしい働き方や生き方のヒントを見つけるワークショップを開催し、9人が参加した。 ・2回目は2月18日に「送りたい人生に向かって自分を励ますコツを知るワークショップ」を開催し、13人が参加した。 												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	2	回	2	回	2	回		回		回		回
	達成率		%	100	%	100	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）	A		A									
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上 期待以上の成果あり		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった					
今後の実施計画	引き続き、年2回のキャリアアップセミナーを開催する予定												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	生活支援課								
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります											
施策	①	ユニバーサル就労支援センターによる支援											
施策の内容	生活に困窮する等、問題を抱え支援が必要な方については、相談支援グループにおいて支援計画を作成し、適切な支援を提供します。 また、働きづらさを抱える方の多くは、生活に様々な問題を抱えています。そのため、ユニバーサル就労支援センター相談支援グループにおいて生活状況等の聞き取り、アセスメントを行った上で、就労を希望する方はユニバーサル就労支援センター就労支援グループに繋がります。												
事業・取組	【新規】 3 キャリアアップセミナーの開催												
事業・取組の内容	自分らしい働き方や生き方等に関するキャリアアップセミナーを開催します。												
指標	開催回数			数値目標の有無		有							
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	第1回は8月24日に「自分の価値観を探求してキャリアを再確認するワークショップ」の開催を予定しています。 第2回は令和7年1月頃に開催予定												
事業実績（9月末現在）	第1回を8月24日に「自分の価値観を探求してキャリアを再確認するワークショップ」を開催し、5人が参加した。												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	2	回	2	回	2	回		回		回		回
	達成率		%	100	%	100	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）	A		A									
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上 期待以上の成果あり		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった					
今後の実施計画	2回目を1月25日に「強みを武器にする！自分らしさを最大限活かした印象力アップセミナー」を開催する予定。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	社会教育課									
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります												
施策	②	各相談窓口等における相談・就労支援												
施策の内容	ユニバーサル就労は、ユニバーサル就労支援センターで行う支援の他、各相談窓口等における様々な取組で構成しています。これらの事業を、条例の理念に基づき、多様な窓口がこれらの事業を着実に推進することが、働きづらさを抱える方の支援に繋がります。													
事業・取組	1 若者相談窓口「ココ☆カラ」（子ども・若者育成支援事業）													
事業・取組の内容	若者を支援するため、若者相談窓口「ココ☆カラ」の運営（面接相談、電話相談、居場所事業、アウトリーチ、家族会、フォローアップミーティング、若者サポーター養成講座）を行います。													
指標	居場所利用件数				数値目標の有無		有							
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	若者たちの居場所となるよう、ココ☆カラクラブの活動を充実し、若者応援サポーター養成講座を開催する。高校生の相談が増えているため、早期発見に取り組みます。													
事業実績	居場所3,408人利用 アウトリーチ400回 家族会107人参加 フォローアップミーティング140人参加 サポーター養成講座（7月8日・1月20日実施）78人参加													
単年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）		数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値		2,857	人	2,903	人	3,408	人		人		人		人
	達成率			%	108	%	126	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）				A		A							
評価指標	評価区分			A		B		C		D				
	数値目標			有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
			無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった			
今後の実施計画	すべての事業を引き続き行う。居場所やクラブ活動等続け、若者が利用しやすい環境を整える。家族会やフォローアップミーティング、サポーター養成講座の開催の広報を行う。今後は、中学校や病院との連携を重点に行う。													

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	社会教育課									
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります												
施策	②	各相談窓口等における相談・就労支援												
施策の内容	ユニバーサル就労は、ユニバーサル就労支援センターで行う支援の他、各相談窓口等における様々な取組で構成しています。これらの事業を、条例の理念に基づき、多様な窓口がこれらの事業を着実に推進することが、働きづらさを抱える方の支援に繋がります。													
事業・取組	1 若者相談窓口「ココ☆カラ」（子ども・若者育成支援事業）													
事業・取組の内容	若者を支援するため、若者相談窓口「ココ☆カラ」の運営（面接相談、電話相談、居場所事業、アウトリーチ、家族会、フォローアップミーティング、若者サポーター養成講座）を行います。													
指標	居場所利用件数				数値目標の有無		有							
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	すべての事業を引き続き行う。居場所やクラブ活動等続け、若者が利用しやすい環境を整える。家族会やフォローアップミーティング、サポーター養成講座の開催の広報を行う。今年度は、中学校や病院との連携を重点に行う。													
事業実績（9月末現在）	居場所 延べ1556人利用 アウトリーチ 184回 家族会 延べ73人参加 フォローアップミーティング 延べ77人参加 サポーター養成講座（7月6日実施）46人参加													
単年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）		数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値		2,857	人	2,903	人	3,408	人		人		人		人
	達成率			%	108	%	126	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）				A		A							
評価指標	評価区分			A		B		C		D				
	数値目標			有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
			無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった			
今後の実施計画	すべての事業を引き続き行う。居場所やクラブ活動等続け、若者が利用しやすい環境を整える。家族会やフォローアップミーティング、サポーター養成講座の開催の広報を行う。後半は、中学校との連携を密にし、病院との連携を行う。													

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	市民活躍・男女共同参画課、生活支援課									
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります												
施策	②	各相談窓口等における相談・就労支援												
施策の内容	ユニバーサル就労は、ユニバーサル就労支援センターで行う支援の他、各相談窓口等における様々な取組で構成しています。これらの事業を、条例の理念に基づき、多様な窓口がこれらの事業を着実に推進することが、働きづらさを抱える方の支援に繋がります。													
事業・取組	【追加】 2 富士市国際交流ラウンジとの連携強化													
事業・取組の内容	外国人市民からの相談に対応するため、富士市国際交流ラウンジとユニバーサル就労支援センターとの連携強化を図ります。また、外国人市民が同支援センターで相談する際、窓口のタブレットを活用して、国際交流ラウンジがビデオ通話による通訳支援を行います。													
指標			数値目標の有無		無									
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	<ul style="list-style-type: none"> 就労に関する相談を受けた際には、必要に応じ、ユニバーサル就労センターと連携し、相談者を支援します。 ユニバーサル就労センターでの外国人市民の相談時に、ビデオ通話等による通訳支援を実施します。 ユニバーサル就労支援センターと国際交流ラウンジとの間で意見交換会を実施します。 [年間数値目標] 意見交換会の開催回数													
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 国際交流ラウンジに就労に関する相談が寄せられ、ユニバーサル就労支援センターに13件つないだ。 ユニバーサル就労支援センターと国際交流ラウンジの間に、上・下半期各1回計2回、意見交換会を開催し、情報交換、情報の共有等を行った。 													
単年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標		数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値				2	回	2							
	達成率		%		100	%	100	%		%		%		%
事業評価（A B C D）				A		A								
評価指標	評価区分			A		B		C		D				
	数値目標		有	達成率100%以上	70%~100%未満	50%~70%未満	50%未満							
				無	期待以上の成果あり	ほぼ期待どおり	期待以下だが一定の成果	成果があがらなかった						
今後の実施計画	就労や生活支援に関する相談を受けた際には連携して解決を図るため、生活支援課と市民活躍・男女共同参画課も参加して、今後も意見交換会などで情報交換を図っていく。													

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	市民活躍・男女共同参画課、生活支援課									
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります												
施策	②	各相談窓口等における相談・就労支援												
施策の内容	ユニバーサル就労は、ユニバーサル就労支援センターで行う支援の他、各相談窓口等における様々な取組で構成しています。これらの事業を、条例の理念に基づき、多様な窓口がこれらの事業を着実に推進することが、働きづらさを抱える方の支援に繋がります。													
事業・取組	【追加】 2 富士市国際交流ラウンジとの連携強化													
事業・取組の内容	外国人市民からの相談に対応するため、富士市国際交流ラウンジとユニバーサル就労支援センターとの連携強化を図ります。また、外国人市民が同支援センターで相談する際、窓口のタブレットを活用して、国際交流ラウンジがビデオ通話による通訳支援を行います。													
指標			数値目標の有無		無									
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	<ul style="list-style-type: none"> 就労に関する相談を受けた際には、必要に応じ、ユニバーサル就労センターと連携し、相談者を支援します。 ユニバーサル就労センターでの外国人市民の相談時に、ビデオ通話等による通訳支援を実施します。 ユニバーサル就労支援センターと国際交流ラウンジとの間で意見交換会を実施します。 [年間数値目標] 意見交換会の開催回数													
事業実績（9月末現在）	<ul style="list-style-type: none"> 上半期には、国際交流ラウンジに寄せられた就労に関する相談のうち、2件をユニバーサル就労支援センターに繋げました。一方、ユニバーサル就労支援センターからラウンジに寄せられた相談は1件でした。 ユニバーサル就労支援センターと国際交流ラウンジの間に、6月28日に意見交換会を開催し、情報交換、情報の共有等を行った。 													
単年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度			
	数値目標		数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位		
	実績数値				2	回	2	回	2	回				
	達成率		%		100	%	100	%		%		%		
事業評価（A B C D）				A		A								
評価指標	評価区分			A		B		C		D				
	数値目標		有	達成率100%以上	70%~100%未満	50%~70%未満	50%未満							
				無	期待以上の成果あり	ほぼ期待どおり	期待以下だが一定の成果	成果があがらなかった						
今後の実施計画	令和7年2月末に意見交換会を開催する。													

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和 5 年度	担当課（関係課）	商業労政課、生活支援課							
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります								
施策	②	各相談窓口等における相談・就労支援								
施策の内容	ユニバーサル就労は、ユニバーサル就労支援センターで行う支援の他、各相談窓口等における様々な取組で構成しています。これらの事業を、条例の理念に基づき、多様な窓口がこれらの事業を着実に推進することが、働きづらさを抱える方の支援に繋がります。									
事業・取組	3 シルバー人材センターとの連携強化									
事業・取組の内容	高齢者の就労支援を促進し、生きがい対策を推進するための事業を創出展開するシルバー人材センターと、ユニバーサル就労支援センターとの連携強化を図ります。									
指標	富士市シルバー人材センター会員数	数値目標の有無	有							
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	シルバー人材センターの実施事業に関する広報や会場確保等を通じ、高齢者の就労支援を図ります。 また、イベント等において、ユニバーサル就労支援センターについてのチラシを配布する等周知を図ります。									
事業実績	【シルバー人材センターの取組】 ・来所する方にユニバーサル就労支援センターを紹介するほか、ユニバーサル就労支援センターのチラシを配るなど周知に努めました。 【市の取組】 ・市ウェブサイトにて、シニア向け就労に関する相談窓口として、シルバー人材センターやユニバーサル就労支援センターを掲載し、窓口の周知に努めました。									
単年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度			
	数値目標（累計）	数値 単位	数値 単位	数値 単位	数値 単位	数値 単位	数値 単位			
	実績数値	1,237 人	1,259 人	1,260 人						
	達成率	%	101 %	98 %						
事業評価（A B C D）	A		B							
評価指標	評価区分	A		B		C		D		
	数値目標	有	達成率100%以上	70%~100%未満	50%~70%未満	50%未満	無	期待以上の成果あり	ほぼ期待どおり	期待以下だが一定の成果
今後の実施計画	・シニア向け就労相談窓口の問い合わせがあれば、シルバー人材センターやユニバーサル就労支援センターを紹介し、引き続き周知に努めます。									

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和 6 年度	担当課（関係課）	商業労政課、生活支援課							
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります								
施策	②	各相談窓口等における相談・就労支援								
施策の内容	ユニバーサル就労は、ユニバーサル就労支援センターで行う支援の他、各相談窓口等における様々な取組で構成しています。これらの事業を、条例の理念に基づき、多様な窓口がこれらの事業を着実に推進することが、働きづらさを抱える方の支援に繋がります。									
事業・取組	3 シルバー人材センターとの連携強化									
事業・取組の内容	高齢者の就労支援を促進し、生きがい対策を推進するための事業を創出展開するシルバー人材センターと、ユニバーサル就労支援センターとの連携強化を図ります。									
指標	富士市シルバー人材センター会員数	数値目標の有無	有							
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	シルバー人材センターの実施事業に関する広報や会場確保等を通じ、高齢者の就労支援を図ります。 市ウェブサイトを通じ、シルバー人材センターやユニバーサル就労支援センターについて紹介します。									
事業実績（9月末現在）	【シルバー人材センターの取組】 来所する方にユニバーサル就労支援センターを紹介するほか、ユニバーサル就労支援センターのチラシを配るなど周知に努めております。 【市の取組】 市ウェブサイトにて、シニア向け就労に関する相談窓口として、シルバー人材センターやユニバーサル就労支援センターを掲載し、窓口の周知に努めております。									
単年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度			
	数値目標（累計）	数値 単位	数値 単位	数値 単位	数値 単位	数値 単位	数値 単位			
	実績数値	1,237 人	1,259 人	1,260 人						
	達成率	%	101 %	98 %						
事業評価（A B C D）	A		B							
評価指標	評価区分	A		B		C		D		
	数値目標	有	達成率100%以上	70%~100%未満	50%~70%未満	50%未満	無	期待以上の成果あり	ほぼ期待どおり	期待以下だが一定の成果
今後の実施計画	シニア向け就労相談窓口の問い合わせがあれば、シルバー人材センターやユニバーサル就労支援センターを紹介し、引き続き周知に努めます。									

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	商業労政課								
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります											
施策	②	各相談窓口等における相談・就労支援											
施策の内容	ユニバーサル就労は、ユニバーサル就労支援センターで行う支援の他、各相談窓口等における様々な取組で構成しています。これらの事業を、条例の理念に基づき、多様な窓口がこれらの事業を着実に推進することが、働きづらさを抱える方の支援に繋がります。												
事業・取組	4 内職相談事業												
事業・取組の内容	内職を探している市民に対してウェブサイトにて求人情報を掲載するほか、内職相談員が内職に関する相談や企業と求職者の斡旋を行います。また、潜在する子育て中の女性や定年後の高齢者の労働力の活用を図るため、登録企業を開拓します。												
指標	就職者数	数値目標の有無		有									
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	<ul style="list-style-type: none"> ウェブサイトにて内職の求人情報を掲載し、内職希望者に情報提供するほか、窓口を訪れる希望者には、希望者の条件に合った事業所の斡旋を行います。 潜在する子育て中の女性や定年後の高齢者の労働力の活用を図るため、登録企業を開拓します。 内職相談時に、他機関に係る相談がある場合は、速やかに当該機関に繋がります。 												
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ウェブサイトにて内職相談室の求人情報を掲載し、周知を行いました。また、内職の求人事業所も常時募集しており、事業所数を増やすよう努めています。 内職希望者で事業所の斡旋を行った174件のうち、就職した人数は58人 												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	86	人	31	人	58	人		人		人		人
	達成率		%	34	%	63	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			D		C							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標	有		達成率100%以上		70%～100%未満		50%～70%未満		50%未満			
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった			
今後の実施計画	令和4年度より令和5年度の方が就職者数が増加しました。引き続き、内職希望者のニーズに合った斡旋を行ってまいります。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	商業労政課								
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります											
施策	②	各相談窓口等における相談・就労支援											
施策の内容	ユニバーサル就労は、ユニバーサル就労支援センターで行う支援の他、各相談窓口等における様々な取組で構成しています。これらの事業を、条例の理念に基づき、多様な窓口がこれらの事業を着実に推進することが、働きづらさを抱える方の支援に繋がります。												
事業・取組	4 内職相談事業												
事業・取組の内容	内職を探している市民に対してウェブサイトにて求人情報を掲載するほか、内職相談員が内職に関する相談や企業と求職者の斡旋を行います。また、潜在する子育て中の女性や定年後の高齢者の労働力の活用を図るため、登録企業を開拓します。												
指標	就職者数	数値目標の有無		有									
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、ウェブサイトにて内職の求人情報を掲載し、内職希望者に情報提供するほか、窓口を訪れる希望者には、希望者の条件に合った事業所の斡旋を行います。 潜在する子育て中の女性や定年後の高齢者の労働力の活用を図るため、登録企業を開拓します。 就職者数増加のため、内職希望者のニーズを的確に把握し、斡旋に繋がります。 												
事業実績（9月末現在）	<ul style="list-style-type: none"> ウェブサイトにて内職相談室の求人情報を掲載し、周知を行っています。また、内職の求人事業所も常時募集しており、事業所数を増やすよう努めています。 R6.9月末現在、内職希望者で事業所の斡旋を行った93件のうち、就職した人数は36人です。 												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	86	人	31	人	58	人		人		人		人
	達成率		%	34	%	63	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			D		C							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標	有		達成率100%以上		70%～100%未満		50%～70%未満		50%未満			
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった			
今後の実施計画	令和5年9月末と比較して就職者数が増加しています。（R5.9末：26人、R6.9末：36人）引き続き、内職希望者のニーズに合った斡旋を行ってまいります。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	人事課、生活支援課 （行政経営課）							
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります										
施策	②	各相談窓口等における相談・就労支援										
施策の内容	ユニバーサル就労は、ユニバーサル就労支援センターで行う支援の他、各相談窓口等における様々な取組で構成しています。これらの事業を、条例の理念に基づき、多様な窓口がこれらの事業を着実に推進することが、働きづらさを抱える方の支援に繋がります。											
事業・取組	5 市における就労困難者の雇用拡大											
事業・取組の内容	働きづらさを抱える方を会計年度任用職員として雇用し、支援員の指導・支援を受けながら、各課等から依頼のあった業務を行い、今後の就職に繋がります。											
指標	支援対象者数		数値目標の有無	有								
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	【人事課】 支援対象者が、支援員の支援・指導を受けて、各課から依頼のあった業務の中から、個々の状況に応じた封入作業等の軽作業を行います。また、全庁的に書類の電子データ化を進めているため、スキャン作業や下準備等、業務の拡大を図ります。 【生活支援課】 支援対象者8人を雇用し仕事の体験を行っていただく予定です。											
事業実績	【人事課】 ・支援対象者を7人を雇用し、職場環境や仕事の体験を通じて、支援対象者の継続的な就労に向けた支援を行っている。 ・各所属に業務状況調査を実施し、対象業務の洗い出しを行い、各課から依頼のあった通知等の封入やシール貼り等の作業に対応した。 ・職員ポータルの掲示板で、切手回収作業を請け負っている旨の周知を行った。 ・新任主幹研修（9/28、9/29）において、ユニバーサル就労支援室の紹介を行い、積極的な利用を周知した。 【生活支援課】 ・支援対象者8人（前期4人 後期4人）を雇用し、職場環境や仕事の体験を通じて、支援対象者の継続的な就労に向けた支援を行っている。											
単年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）		数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値		17	人	15	人	15	人		人		人
	達成率			%	100	%	100	%		%		%
	事業評価（A B C D）				A		A					
評価指標	評価区分			A		B		C		D		
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満	
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった		
今後の実施計画	【人事課】 支援対象者が、支援員の支援・指導を受けて、各課から依頼のあった業務の中から、個々の状況に応じた封入作業等の軽作業を行う。また、書類スキャン作業及び下準備や、PCへのアンケート結果入力等、受入業務の拡大を図る。 【生活支援課】 支援対象者8人に就労に、向けた支援を行う予定											

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	人事課、生活支援課 （行政経営課）							
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります										
施策	②	各相談窓口等における相談・就労支援										
施策の内容	ユニバーサル就労は、ユニバーサル就労支援センターで行う支援の他、各相談窓口等における様々な取組で構成しています。これらの事業を、条例の理念に基づき、多様な窓口がこれらの事業を着実に推進することが、働きづらさを抱える方の支援に繋がります。											
事業・取組	5 市における就労困難者の雇用拡大											
事業・取組の内容	働きづらさを抱える方を会計年度任用職員として雇用し、支援員の指導・支援を受けながら、各課等から依頼のあった業務を行い、今後の就職に繋がります。											
指標	支援対象者数		数値目標の有無	有								
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	支援対象者が、支援員の支援・指導を受けて、各課から依頼のあった業務の中から、個々の状況に応じた封入作業等の軽作業を行う。また、書類スキャン作業及び下準備や、PCへのアンケート結果入力等、受入業務の拡大を図る。											
事業実績（9月末現在）	【人事課】 ・支援対象者を5人を雇用し、職場環境や仕事の体験を通じて、支援対象者の継続的な就労に向けた支援を行っている。 ・各所属に業務状況調査を実施し、対象業務の洗い出しを行い、各課から依頼のあった通知等の封入やシール貼り等の作業に対応した。 ・職員ポータルの掲示板で、切手回収作業を請け負っている旨の周知を行った。 ・PC入力業務の拡充のため、端末を1台追加設置し、合計3台で作業できるようにした。 ・新任主幹メンタルヘルス研修（7/10）において、ユニバーサル就労支援室の紹介を行い、積極的な利用を周知した。 【生活支援課】 支援対象者（前期4人）を雇用し、職場環境や仕事の体験を通じて、支援対象者の継続的な就労に向けた支援を行っている。											
単年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）		数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値		17	人	15	人	15	人		人		人
	達成率			%	100	%	100	%		%		%
	事業評価（A B C D）				A		A					
評価指標	評価区分			A		B		C		D		
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満	
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった		
今後の実施計画	【人事課】 支援対象者が、支援員の支援・指導を受けて、各課から依頼のあった業務の中から、個々の状況に応じた封入作業等の軽作業を行う。また、書類スキャン作業及び下準備等、受入業務の拡大を図る。 【生活支援課】 支援対象者（後期4人）を雇用する予定											

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	人事課								
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります											
施策	②	各相談窓口等における相談・就労支援											
施策の内容	ユニバーサル就労は、ユニバーサル就労支援センターで行う支援の他、各相談窓口等における様々な取組で構成しています。これらの事業を、条例の理念に基づき、多様な窓口がこれらの事業を着実に推進することが、働きづらさを抱える方の支援に繋がります。												
事業・取組	6 市が行う就労体験												
事業・取組の内容	継続的な就労に不安を持つ就労困難者に就労のきっかけの場を提供するため、支援期間を通じ、就労に興味を示す方の就労体験を受け入れます。												
指標	受入者数（延べ人数）				数値目標の有無		有						
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	継続的な就労に不安を持つ就労困難者に就労のきっかけとなる場を提供するため、各相談窓口等の関係機関に事業の趣旨を周知し、希望者の就労体験を受け入れ、個々の特性に応じた支援を行います。												
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 各相談窓口等の関係機関と相談、調整し、希望者の要望に沿った時間、回数、作業内容を基に、見学及び就労体験を5人、延べ人数24人受け入れた。 就労体験後のアンケートでは、5人が民間企業（市役所を含む）での就労を希望し、4人が市役所人事課で会計年度任用職員として勤務した。 富士市若者相談窓口「ココ☆カラ」主催の就労困難者を対象とした企業セミナーで、就労支援員が市役所ユニバーサル支援室の活動状況等について講演した。 												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	12	人	9	人	24	人		人		人		人
	達成率		%	75	%	171	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			B		A							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった			
今後の実施計画	継続的な就労に不安を持つ就労困難者に就労のきっかけの場を提供するため、支援期間を通じ、就労に興味を示す方の就労体験を受け入れる。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	人事課								
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります											
施策	②	各相談窓口等における相談・就労支援											
施策の内容	ユニバーサル就労は、ユニバーサル就労支援センターで行う支援の他、各相談窓口等における様々な取組で構成しています。これらの事業を、条例の理念に基づき、多様な窓口がこれらの事業を着実に推進することが、働きづらさを抱える方の支援に繋がります。												
事業・取組	6 市が行う就労体験												
事業・取組の内容	継続的な就労に不安を持つ就労困難者に就労のきっかけの場を提供するため、支援期間を通じ、就労に興味を示す方の就労体験を受け入れます。												
指標	受入者数（延べ人数）				数値目標の有無		有						
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	継続的な就労に不安を持つ就労困難者に就労のきっかけの場を提供するため、支援期間を通じ、就労に興味を示す方の就労体験を受け入れる。												
事業実績（9月末現在）	<ul style="list-style-type: none"> 各相談窓口等の関係機関と相談、調整し、希望者の要望に沿った時間、回数、作業内容を基に、見学及び就労体験を4人、延べ人数4人受け入れた。 												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	12	人	9	人	24	人		人		人		人
	達成率		%	75	%	171	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			B		A							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった			
今後の実施計画	継続的な就労に不安を持つ就労困難者に就労のきっかけの場を提供するため、支援期間を通じ、就労に興味を示す方の就労体験を受け入れる。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	（障害福祉課）								
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります											
施策	②	各相談窓口等における相談・就労支援											
施策の内容	ユニバーサル就労は、ユニバーサル就労支援センターで行う支援の他、各相談窓口等における様々な取組で構成しています。これらの事業を、条例の理念に基づき、多様な窓口がこれらの事業を着実に推進することが、働きづらさを抱える方の支援に繋がります。												
事業・取組	7 【国・県事業】 障害者就業・生活支援センター「チャレンジ」												
事業・取組の内容	【国・県事業】 障害者の職業生活における自立を図るため、就業に向けた支援、既に就業している方の就業定着の支援、及び日常生活又は社会生活上必要な支援を関係機関と連携して行います。												
指標											数値目標の有無	無	
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	【市の取組】 市は、チャレンジの支援対象者に関係機関として関わり、福祉サービスの支給決定等の必要な支援を行います。												
事業実績	障害福祉サービスにかかわる相談支援が必要な対象者に対し、関係機関として、チャレンジと連携して支援を行いました。												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値												
	達成率		%		%		%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			B		B							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標	有		達成率100%以上 期待以上の成果あり		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
今後の実施計画	引き続き、チャレンジの支援対象者に関係機関として関わり、福祉サービスの支給決定等の必要な支援を行います。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	（障害福祉課）								
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります											
施策	②	各相談窓口等における相談・就労支援											
施策の内容	ユニバーサル就労は、ユニバーサル就労支援センターで行う支援の他、各相談窓口等における様々な取組で構成しています。これらの事業を、条例の理念に基づき、多様な窓口がこれらの事業を着実に推進することが、働きづらさを抱える方の支援に繋がります。												
事業・取組	7 【国・県事業】 障害者就業・生活支援センター「チャレンジ」												
事業・取組の内容	【国・県事業】 障害者の職業生活における自立を図るため、就業に向けた支援、既に就業している方の就業定着の支援、及び日常生活又は社会生活上必要な支援を関係機関と連携して行います。												
指標											数値目標の有無	無	
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	【市の取組】 市は、チャレンジの支援対象者に関係機関として関わり、福祉サービスの支給決定等の必要な支援を行います。												
事業実績（9月末現在）	障害福祉サービスにかかわる相談支援が必要な対象者に対し、関係機関として、チャレンジと連携して支援を行いました。												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値												
	達成率		%		%		%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			B		B							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標	有		達成率100%以上 期待以上の成果あり		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
今後の実施計画	引き続き、チャレンジの支援対象者に関係機関として関わり、福祉サービスの支給決定等の必要な支援を行います。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	（商業労政課）、（生活支援課）								
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります											
施策	②	各相談窓口等における相談・就労支援											
施策の内容	ユニバーサル就労は、ユニバーサル就労支援センターで行う支援の他、各相談窓口等における様々な取組で構成しています。これらの事業を、条例の理念に基づき、多様な窓口がこれらの事業を着実に推進することが、働きづらさを抱える方の支援に繋がります。												
事業・取組	8 【国事業】 マザーズコーナー（ハローワーク富士）												
事業・取組の内容	【国事業】 子育てをしながら就職を希望する人に対し、キッズコーナーの設置など、子ども連れで来所しやすい環境を整備し、就職支援、職業紹介等を実施します（若者・離職者なども利用できます）。												
指標											数値目標の有無	無	
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	【市の取組】 市は、内職相談時等にマザーズコーナーの周知に努めるとともに、子育て中の就職希望者等に対し、就職に関する情報や市主催のイベントやセミナーについて広報します。												
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・内職相談に来る相談者に対し、引き続き、マザーズコーナーの周知を図りました。 ・マザーズコーナー相談員1人当たりの1日の相談件数に減少傾向がみられるため、ハローワーク富士と連携し、状況把握に努めます。 												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値												
	達成率		%		%		%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			B		B							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標	有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった			
今後の実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、内職相談窓口において、マザーズコーナーやユニバーサル就労支援センターの周知を行っていきます。 												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	（商業労政課）、（生活支援課）								
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります											
施策	②	各相談窓口等における相談・就労支援											
施策の内容	ユニバーサル就労は、ユニバーサル就労支援センターで行う支援の他、各相談窓口等における様々な取組で構成しています。これらの事業を、条例の理念に基づき、多様な窓口がこれらの事業を着実に推進することが、働きづらさを抱える方の支援に繋がります。												
事業・取組	8 【国事業】 マザーズコーナー（ハローワーク富士）												
事業・取組の内容	【国事業】 子育てをしながら就職を希望する人に対し、キッズコーナーの設置など、子ども連れで来所しやすい環境を整備し、就職支援、職業紹介等を実施します（若者・離職者なども利用できます）。												
指標											数値目標の有無	無	
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	【市の取組】 ・市は、内職相談時等にマザーズコーナーの周知に努めるとともに、子育て中の就職希望者等に対し、就職に関する情報や市主催のイベントやセミナーについて広報します。 ・マザーズコーナーの周知に努めます。												
事業実績（9月末現在）	引き続き、内職相談窓口において、マザーズコーナーやユニバーサル就労支援センターの周知を図っております。												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値												
	達成率		%		%		%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			B		B							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標	有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった			
今後の実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、内職相談窓口において、マザーズコーナーやユニバーサル就労支援センターの周知を図っております。 												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	社会教育課										
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります													
施策	③	就労に向けた各種セミナー・相談会等の充実													
施策の内容	働きづらさを抱える方にとっては、各種セミナーや相談会は、自身の働きづらさについて相談、情報収集できる等貴重な機会となりますので、開催回数を増やすとともに、参加に繋がるよう周知を行います。														
事業・取組	1 合同相談会（子ども・若者育成支援事業）														
事業・取組の内容	不登校・ニート・ひきこもり・発達障害等の相談機関・就労支援団体・親の会・学習支援団体・通信制・定時制高校、サポート校が一堂に会して、個別に相談に応じます。														
指標	参加者数				数値目標の有無		有								
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	相談が必要な人に、相談会を周知できるようにし、例年9月に開催している相談会を、試行的に参加しやすい夏休み期間中の8月に実施する。														
事業実績	<p>合同相談会開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月19日 参加団体43 来場者149人(前年比+51人) 対象相談者 高校生13人 中学生76人 小学生9人 ・2月17日 参加団体43 来場者100人(前年比+27人) 対象相談者 高校生15人 中学生25人 小学生8人 <p>チラシ配布先 富士富士宮の高校（11校）特別支援学校（3か所） 富士市内小中学校・公共施設 広報ふじ・市ウェブサイト・SNSに掲載</p>														
単年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	101	人	171	人	249	人		人		人		人		人
	達成率		%	101	%	146	%		%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			A		A									
評価指標	評価区分			A		B		C		D					
	数値目標	有	無	達成率100%以上 期待以上の成果あり	70%~100%未満 ほぼ期待どおり	50%~70%未満 期待以下だが一定の成果	50%未満 成果があがらなかった								
今後の実施計画	引き続き開催する。参加者の状況等考え、開催時期や開催方法を検討し、1人でも多くの相談者が足を運べるよう周知していく。														

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	社会教育課										
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります													
施策	③	就労に向けた各種セミナー・相談会等の充実													
施策の内容	働きづらさを抱える方にとっては、各種セミナーや相談会は、自身の働きづらさについて相談、情報収集できる等貴重な機会となりますので、開催回数を増やすとともに、参加に繋がるよう周知を行います。														
事業・取組	1 合同相談会（子ども・若者育成支援事業）														
事業・取組の内容	不登校・ニート・ひきこもり・発達障害等の相談機関・就労支援団体・親の会・学習支援団体・通信制・定時制高校、サポート校が一堂に会して、個別に相談に応じます。														
指標	参加者数				数値目標の有無		有								
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	引き続き開催する。参加者の状況等考え、開催時期や開催方法を検討し、1人でも多くの相談者が足を運べるよう周知していく。														
事業実績（9月末現在）	<p>合同相談会開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月17日 参加団体46 来場者157人(前年比+8) <p>チラシ配布 富士富士宮の高校・特別支援学校・市内小中学校・公共施設 広報ふじ・ウェブサイト・SNSに掲載</p>														
単年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	101	人	171	人	249	人		人		人		人		人
	達成率		%	101	%	146	%		%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			A		A									
評価指標	評価区分			A		B		C		D					
	数値目標	有	無	達成率100%以上 期待以上の成果あり	70%~100%未満 ほぼ期待どおり	50%~70%未満 期待以下だが一定の成果	50%未満 成果があがらなかった								
今後の実施計画	今回は2月15日（土）に開催														

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	市民活躍・男女共同参画課								
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります											
施策	③	就労に向けた各種セミナー・相談会等の充実											
施策の内容	働きづらさを抱える方にとっては、各種セミナーや相談会は、自身の働きづらさについて相談、情報収集できる等貴重な機会となりますので、開催回数を増やすとともに、参加に繋がるよう周知を行います。												
事業・取組	2 女性の就労や社会参加に関する講座等の開催												
事業・取組の内容	女性の就労や社会参加に関する講座等を開催します。												
指標	講座等の開催回数				数値目標の有無		有						
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	女性の自立や社会参加を支援する男女共同参画学級、キャリア教育授業の開催などを通じ、女性の就労支援に繋がります。												
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 女性のデジタルスキル習得講座（2コース×2回）を開催。 男女共同参画の視点からのキャリア教育授業を25校（小学校16校、中学校9校）で開催。 女性の就労や社会参加を支援する講座を男女共同参画学級で2講座（「家計力UP講座」・「みんなと考える「私」の働く」）、富士発・女と男のフォーラムで1講座（はじめてのCarva初心者チラシ講座）開催。 富士宮市との共催による富士地区働き方改革セミナー、男性の家事支援講座2回開催 												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	24	回	33	回	36	回		回		回		回
	達成率		%	132	%	144	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）	A		A									
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有	達成率100%以上	70%~100%未満	50%~70%未満	50%未満						
今後の実施計画	令和6年度は25校（小学校18校、中学校8校）でキャリア教育授業を実施するほか、働き方改革セミナーなどの事業を実施予定。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	市民活躍・男女共同参画課								
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります											
施策	③	就労に向けた各種セミナー・相談会等の充実											
施策の内容	働きづらさを抱える方にとっては、各種セミナーや相談会は、自身の働きづらさについて相談、情報収集できる等貴重な機会となりますので、開催回数を増やすとともに、参加に繋がるよう周知を行います。												
事業・取組	2 女性の就労や社会参加に関する講座等の開催												
事業・取組の内容	女性の就労や社会参加に関する講座等を開催します。												
指標	講座等の開催回数				数値目標の有無		有						
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	女性の自立や社会参加を支援する男女共同参画学級、キャリア教育授業の開催などを通じ、女性の就労支援に繋がります。												
事業実績（9月末現在）	<ul style="list-style-type: none"> 女性のデジタルスキル習得講座について、全16回（2コース×2日程（各4回の連続講座））のうち、6回を開催した。 男女共同参画の視点からのキャリア教育授業について、今年度開催予定の26校（小学校16校、中学校8校）のうち、10校で開催した。 男性の家事支援講座について、予定する3講座のうち、1講座を開催した。 												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	24	回	33	回	36	回		回		回		回
	達成率		%	132	%	144	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）	A		A									
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有	達成率100%以上	70%~100%未満	50%~70%未満	50%未満						
今後の実施計画	引き続き、実施計画に基づき、女性のデジタルスキル習得講座（10回）、キャリア教育授業（16校）、男性の育児支援講座（2講座）を開催する。また、男女共同参画学級で、女性の就労や社会参加を支援する講座を2事業（「家計力UP講座」（4回の連続講座、11月~1月）・「みんなと考える「私」の働く」（3月））を開催するほか、ワークライフバランスセミナー（10月）、働き方改革セミナー（2月）を開催していく。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	（障害福祉課）								
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります											
施策	③	就労に向けた各種セミナー・相談会等の充実											
施策の内容	働きづらさを抱える方にとっては、各種セミナーや相談会は、自身の働きづらさについて相談、情報収集できる等貴重な機会となりますので、開催回数を増やすとともに、参加に繋がるよう周知を行います。												
事業・取組	3 【国事業】 障害者就職面接会												
事業・取組の内容	【国事業】 障害者の雇用の場を広げるため、障害者と県内企業との就職面接会を行います。												
指標											数値目標の有無	無	
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	【市の取組】 市は、広報誌等を活用し、市民や関係機関向けの周知活動に協力します。												
事業実績	9月に行われた富士地区障害者就職面接会について、当事者や関係機関への周知活動を行いました。												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値												
	達成率		%		%		%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			B		B							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標	有		達成率100%以上 期待以上の成果あり		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
		無		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった					
今後の実施計画	引き続き、広報紙等を活用し、市民や関係機関向けの周知活動に協力します。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	（障害福祉課）								
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります											
施策	③	就労に向けた各種セミナー・相談会等の充実											
施策の内容	働きづらさを抱える方にとっては、各種セミナーや相談会は、自身の働きづらさについて相談、情報収集できる等貴重な機会となりますので、開催回数を増やすとともに、参加に繋がるよう周知を行います。												
事業・取組	3 【国事業】 障害者就職面接会												
事業・取組の内容	【国事業】 障害者の雇用の場を広げるため、障害者と県内企業との就職面接会を行います。												
指標											数値目標の有無	無	
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	【市の取組】 市は、広報誌等を活用し、市民や関係機関向けの周知活動に協力します。												
事業実績（9月末現在）	9月に行われた富士地区障害者就職面接会について、当事者や関係機関への周知活動を行いました。												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値												
	達成率		%		%		%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			B		B							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標	有		達成率100%以上 期待以上の成果あり		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
		無		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった					
今後の実施計画	引き続き、ポータルサイト等を活用し、市民や関係機関向けの周知活動に協力します。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	生活支援課 （産業支援課）（商業労政課）								
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります											
施策	④	協力企業の開拓と活動支援											
施策の内容	ユニバーサル就労の推進において、職場見学や就労体験、雇用の受入先となる協力企業の拡大に取り組みます。また、多様な働きづらさや、新しい働き方に対応するために、業種の拡大に向けた企業開拓を展開していきます。												
事業・取組	1 協力企業開拓事業												
事業・取組の内容	ユニバーサル就労の趣旨に賛同した協力企業の新規開拓を行うとともに、業務分解の支援を行います。また、支援対象者が雇用に至った協力企業に対して、引き続き定着支援を行います。												
指標	協力企業数			数値目標の有無	有								
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	企業への新規訪問件数を増やす、またイベント等も増えることが予想されるため積極的にPRを行う。地域産業支援センターとの連携を図っていく												
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 過去に訪問したが断られた企業へ再訪問を行っている。 就職相談会に参加し新たな企業を開拓している。 今年度、新たに32社開拓した。 												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（累計）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	191	社	224	社	256	社		社		社		社
	達成率		%	93	%	91	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			B		B							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった			
今後の実施計画	引き続き企業等の訪問やイベントへの出席などを通じ協力企業の開拓に努めていきたい。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	生活支援課 （産業支援課）（商業労政課）								
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります											
施策	④	協力企業の開拓と活動支援											
施策の内容	ユニバーサル就労の推進において、職場見学や就労体験、雇用の受入先となる協力企業の拡大に取り組みます。また、多様な働きづらさや、新しい働き方に対応するために、業種の拡大に向けた企業開拓を展開していきます。												
事業・取組	1 協力企業開拓事業												
事業・取組の内容	ユニバーサル就労の趣旨に賛同した協力企業の新規開拓を行うとともに、業務分解の支援を行います。また、支援対象者が雇用に至った協力企業に対して、引き続き定着支援を行います。												
指標	協力企業数			数値目標の有無	有								
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	企業への新規訪問件数を増やす、またイベント等も増えることが予想されるため積極的にPRを行う。地域産業支援センターとの連携を図っていく												
事業実績（9月末現在）	<ul style="list-style-type: none"> 地区担当者を決め新たな企業等があれば訪問を行った。 就職相談会に参加し新たな企業を開拓している。 今年度、新たに16社開拓した。 												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（累計）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	191	社	224	社	256	社		社		社		社
	達成率		%	93	%	91	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			B		B							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった			
今後の実施計画	引き続き企業等の訪問やイベントへの出席などを通じ協力企業の開拓に努めていきたい。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	こども未来課					
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります								
施策	④	協力企業の開拓と活動支援								
施策の内容	ユニバーサル就労の推進において、職場見学や就労体験、雇用の受入先となる協力企業の拡大に取り組みます。また、多様な働きづらさや、新しい働き方に対応するために、業種の拡大に向けた企業開拓を展開していきます。									
事業・取組	【追加】 2 はぐくむF U J I オフィシャルサポーター認定制度事業									
事業・取組の内容	子育てと仕事の両立を推進する企業が増えるよう、ウェブサイトや情報誌の発行、イベント等による普及・啓発を行います。									
指標	認定企業数			数値目標の有無		有				
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	社会全体で子育てに温かい社会づくりを推進することを目的として、その理念に賛同いただけるオフィシャルサポーター認定企業数の増加を図るとともに、オフィシャルサポーター企業との協働により、子育て世代を対象としたイベントやセミナー等の各種事業を開催します。									
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 公募型プロポーザルを実施し、6月から業務委託開始 認定法人6社増加 専用ウェブサイト制作、SNS等による情報発信 ワークライフバランスセミナー兼情報交換会開催 企業間連携又は官民協働による事業等実施 など 									
単年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	数値目標（累計）		数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値		30	社	37	社	43	社		社
	達成率			%	57	%	43	%		%
	事業評価（A B C D）				C		D			
評価指標	評価区分			A		B		C		D
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満	
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった
今後の実施計画	官民協働事業の実施回数増加や認定法人の優良事例紹介など、事業の一部拡大を図りつつ、引き続き実施する。									

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	こども未来課					
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります								
施策	④	協力企業の開拓と活動支援								
施策の内容	ユニバーサル就労の推進において、職場見学や就労体験、雇用の受入先となる協力企業の拡大に取り組みます。また、多様な働きづらさや、新しい働き方に対応するために、業種の拡大に向けた企業開拓を展開していきます。									
事業・取組	【追加】 2 はぐくむF U J I オフィシャルサポーター認定制度事業									
事業・取組の内容	子育てと仕事の両立を推進する企業が増えるよう、ウェブサイトや情報誌の発行、イベント等による普及・啓発を行います。									
指標	認定企業数			数値目標の有無		有				
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	社会全体で子育てに温かい社会づくりを推進することを目的として、その理念に賛同いただけるオフィシャルサポーター認定法人数の増加を図るとともに、オフィシャルサポーター認定法人との協働により、子育て世代を対象としたイベントやセミナー等の各種事業を開催します。									
事業実績（9月末現在）	<ul style="list-style-type: none"> 認定法人2社増加 専用ウェブサイト、SNS等による情報発信 ワークライフバランスセミナー兼情報交換会開催（1回） 官民協働事業の掘り起こし、実施支援（8回） 									
単年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	数値目標（累計）		数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値		30	社	37	社	43	社		社
	達成率			%	57	%	43	%		%
	事業評価（A B C D）				C		D			
評価指標	評価区分			A		B		C		D
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満	
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった
今後の実施計画	引き続き、認定法人の誘致及びSNS等による情報発信を行うとともに、以下の事業に取り組む。 <ul style="list-style-type: none"> ワークライフバランスセミナー兼情報交換会開催（1回） 官民協働事業の掘り起こし、実施支援（7回） 認定法人の優良事例紹介リーフレットの作成 									

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	障害福祉課							
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります										
施策	④	協力企業の開拓と活動支援										
施策の内容	ユニバーサル就労の推進において、職場見学や就労体験、雇用の受入先となる協力企業の拡大に取り組みます。また、多様な働きづらさや、新しい働き方に対応するために、業種の拡大に向けた企業開拓を展開していきます。											
事業・取組	3 障害者就労機能パワーアップ事業											
事業・取組の内容	障害者の自立のため、専任の就労支援コーディネーターを設置して、障害者の企業就労を推進するとともに、就労継続支援事業所等に通所する障害者の工賃アップに取り組みます。											
指標	仕事確保数（上段）、実習受入人数（中段）、就労人数（下段）			数値目標の有無	有							
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	施設福産品の販路拡大を行うこと等による障害者就労施設の工賃アップ、障害者雇用や実習の受入等による社会貢献を企業へ提案、ハローワーク等との情報共有を図ることによる就労支援ネットワークの強化に取り組みます。											
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 工賃アップに向けた取り組み 企業等を訪問し、施設外就労等の受注に向けて打ち合わせを行いました。 企業就労に向けた取り組み 企業を訪問し、職務内容を確認したり、実際に雇用されている障害者に対して、フォローアップを行いました。 ネットワーク強化に向けた取り組み 自立支援協議会や支援機関ミーティングに出席し、情報共有等を行いました。 【実績】仕事確保数 28社 実習受入人数 9人 就労人数 4人											
単年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度				
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	
				28	社人	28	社人	29	社人	29	社人	30
	実績数値	28	社人	29	社人	28	社人		社人		社人	
	達成率		%	104	%	100	%		%		%	
事業評価（A B C D）			A	A	A	B	B					
評価指標	評価区分		A		B		C		D			
	数値目標	有	達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった				
今後の実施計画	引き続き、障害者就労施設の工賃アップ、企業への障害者雇用や実習の受入等の提案、就労支援ネットワークの強化に取り組みます。											

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	障害福祉課							
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります										
施策	④	協力企業の開拓と活動支援										
施策の内容	ユニバーサル就労の推進において、職場見学や就労体験、雇用の受入先となる協力企業の拡大に取り組みます。また、多様な働きづらさや、新しい働き方に対応するために、業種の拡大に向けた企業開拓を展開していきます。											
事業・取組	3 障害者就労機能パワーアップ事業											
事業・取組の内容	障害者の自立のため、専任の就労支援コーディネーターを設置して、障害者の企業就労を推進するとともに、就労継続支援事業所等に通所する障害者の工賃アップに取り組みます。											
指標	仕事確保数（上段）、実習受入人数（中段）、就労人数（下段）			数値目標の有無	有							
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	施設福産品の販路拡大を行うこと等による障害者就労施設の工賃アップ、障害者雇用や実習の受入等による社会貢献を企業へ提案、ハローワーク等との情報共有を図ることによる就労支援ネットワークの強化に取り組みます。											
事業実績（9月末現在）	<ul style="list-style-type: none"> 工賃アップに向けた取り組み 企業等を訪問し、施設外就労等の受注に向けて打ち合わせを行いました。 企業就労に向けた取り組み 企業を訪問し、職務内容を確認したり、実際に雇用されている障害者に対して、フォローアップを行いました。 ネットワーク強化に向けた取り組み 自立支援協議会や支援機関ミーティングに出席し、情報共有等を行いました。 【実績】仕事確保数 14社 実習受入人数 3人 就労人数 2人											
単年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度				
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	
				28	社人	28	社人	29	社人	29	社人	30
	実績数値	28	社人	29	社人	28	社人		社人		社人	
	達成率		%	104	%	100	%		%		%	
事業評価（A B C D）			A	A	A	B	B					
評価指標	評価区分		A		B		C		D			
	数値目標	有	達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった				
今後の実施計画	引き続き、障害者就労施設の工賃アップ、企業への障害者雇用や実習の受入等の提案、就労支援ネットワークの強化に取り組みます。											

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	産業政策課									
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります												
施策	④	協力企業の開拓と活動支援												
施策の内容	ユニバーサル就労の推進において、職場見学や就労体験、雇用の受入先となる協力企業の拡大に取り組みます。また、多様な働きづらさや、新しい働き方に対応するために、業種の拡大に向けた企業開拓を展開していきます。													
事業・取組	【追加】 4 障害者雇用等を行っている工場等の誘致活動													
事業・取組の内容	企業立地促進奨励金制度※において、障害者雇用等を行う工場等の誘致活動を行います。 ※事業規模の拡大又は新たな事業を行う目的で土地を購入又は賃借し、事業所の新設、増設又は移設を行う事業者に奨励金を交付する制度です。													
指標	工場等の誘致数（企業立地促進奨励金制度（雇用奨励金）の活用）				数値目標の有無		有							
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	フロント工業団地第2期の進出企業や、その他市内における企業誘致活動において、積極的に企業立地促進奨励金制度のうち雇用奨励金の障害者を雇用した場合のインセンティブの紹介を行い、制度の利用に繋がっていきます。													
事業実績	令和5年度実績:0件 ・企業誘致活動に際し制度紹介を実施したほか、富士山フロント工業団地第2期の公募において、選考基準のひとつに障害者雇用の状況を位置つけたが、障害者雇用を行う市内企業の誘致には繋がられませんでした。													
単年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（累計）		数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値		0	社	0	社	0	社		社		社		社
	達成率			%	0	%	0	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）				D		D							
評価指標	評価区分				A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待とおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった				
今後の実施計画	企業誘致活動において、積極的に企業立地促進奨励金制度のうち雇用奨励金の障害者を雇用した場合のインセンティブの紹介を行うとともに、障害者雇用に関心のある企業に対しては、ハローワークや障害者就業生活支援センターなどの関係する機関に繋がっていきます。													

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	産業政策課									
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります												
施策	④	協力企業の開拓と活動支援												
施策の内容	ユニバーサル就労の推進において、職場見学や就労体験、雇用の受入先となる協力企業の拡大に取り組みます。また、多様な働きづらさや、新しい働き方に対応するために、業種の拡大に向けた企業開拓を展開していきます。													
事業・取組	【追加】 4 障害者雇用等を行っている工場等の誘致活動													
事業・取組の内容	企業立地促進奨励金制度※において、障害者雇用等を行う工場等の誘致活動を行います。 ※事業規模の拡大又は新たな事業を行う目的で土地を購入又は賃借し、事業所の新設、増設又は移設を行う事業者に奨励金を交付する制度です。													
指標	工場等の誘致数（企業立地促進奨励金制度（雇用奨励金）の活用）				数値目標の有無		有							
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	企業誘致活動において、積極的に企業立地促進奨励金制度のうち雇用奨励金の障害者を雇用した場合のインセンティブの紹介を行うとともに、障害者雇用に関心のある企業に対しては、ハローワークや障害者就業生活支援センターなどの関係する機関に繋がっていきます。													
事業実績（9月末現在）	令和6年度実績：0件 企業訪問にあたり、企業立地促進奨励金制度の説明をするにあたり、障害者雇用の優遇制度を合わせて説明しているが、採用に至っていない。													
単年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（累計）		数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値		0	社	0	社	0	社		社		社		社
	達成率			%	0	%	0	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）				D		D							
評価指標	評価区分				A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待とおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった				
今後の実施計画	企業誘致活動において、積極的に企業立地促進奨励金制度のうち雇用奨励金の障害者を雇用した場合のインセンティブの紹介を行うとともに、障害者雇用に関心のある企業に対しては、ハローワークや障害者就業生活支援センターなどの関係する機関に繋がっていく。													

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	産業政策課								
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります											
施策	④	協力企業の開拓と活動支援											
施策の内容	ユニバーサル就労の推進において、職場見学や就労体験、雇用の受入先となる協力企業の拡大に取り組みます。また、多様な働きづらさや、新しい働き方に対応するために、業種の拡大に向けた企業開拓を展開していきます。												
事業・取組	【追加】 5 障害者を雇用する際の優遇措置												
事業・取組の内容	企業立地促進奨励金制度において、障害者を雇用する際に奨励金に加算を行います。												
指標											数値目標の有無	無	
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	企業立地促進奨励金制度（雇用奨励金）について、ウェブサイトや冊子を用いて周知を図るとともに、奨励金希望事業者に対しては、障害者雇用の優遇措置を説明し検討を促します。 ※企業立地時に市内に住所を有する新規雇用者被保険、高年齢被保険者）1人につき補助金を交付するものを、障害者の場合は2人で換算。 [年間数値目標] 障害者雇用の優遇措置説明事業者数												
事業実績	令和5年度実績：27社 企業立地促進奨励金制度（雇用奨励金）について、ウェブサイトや冊子を用いて周知活動を行うとともに、市内に工場等の立地を検討する企業を訪問し、制度の紹介を行いました。												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値			25	社	27							
	達成率		%	125	%	108	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			A		A							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標	有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった			
今後の実施計画	企業立地促進奨励金制度（雇用奨励金）について、ウェブサイトや冊子を用いて周知を図ります。また、奨励金希望事業者に対しては、障害者雇用率を確認するとともに、障害者雇用の優遇措置を説明し採用を促します。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	産業政策課								
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります											
施策	④	協力企業の開拓と活動支援											
施策の内容	ユニバーサル就労の推進において、職場見学や就労体験、雇用の受入先となる協力企業の拡大に取り組みます。また、多様な働きづらさや、新しい働き方に対応するために、業種の拡大に向けた企業開拓を展開していきます。												
事業・取組	【追加】 5 障害者を雇用する際の優遇措置												
事業・取組の内容	企業立地促進奨励金制度において、障害者を雇用する際に奨励金に加算を行います。												
指標											数値目標の有無	無	
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	企業立地促進奨励金制度（雇用奨励金）について、ウェブサイトや冊子を用いて周知を図ります。また、奨励金希望事業者に対しては、障害者雇用率を確認するとともに、障害者雇用の優遇措置を説明し採用を促します。 [年間数値目標] 障害者雇用の優遇措置説明事業者数												
事業実績（9月末現在）	令和6年度実績：15社 企業立地促進奨励金制度（雇用奨励金）について、首都圏の企業および市内に工場等の立地を検討する企業を訪問した際に制度の紹介を実施した。												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値			25	社	27							
	達成率		%	125	%	108	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			A		A							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標	有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった			
今後の実施計画	引続き、企業訪問を実施するにあたり、障害者雇用の優遇制度を説明し雇用を促す。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	産業支援課、生活支援課										
基本方針	(2)	一人ひとりの個性に合わせた働き方を創出します													
施策	①	多様な働き方の提案・創造													
施策の内容	本市は、「富士市デジタル変革宣言」において、暮らしの質や価値を高め、安心で豊かなまちづくりを推進していくことを宣言するとともに、「テレワーク先進都市」を実現するため「富士市テレワーク推進ロードマップ」を作成しました。ユニバーサル就労においても、テレワークを活用した短時間就労やワーキングスペースの利用促進を図るとともに、移住定住者に柔軟な働き方を提案します。また、企業の業務分解を支援するなど、多様な働き方を創出します。														
事業・取組	【新規】 1 テレワークを活用した短時間就労														
事業・取組の内容	子育て世代等が、テレワークを活用した短時間就労に取り組むことができるよう、地域産業支援センターがユニバーサル就労支援センターと共同して企業開拓を行います。														
指標	協力企業におけるテレワーク関連の求人数								数値目標の有無	有					
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	地域産業支援センターでの企業相談時に、その企業の課題が人員不足である場合は、ユニバーサル就労支援センターの紹介を行い、テレワークを活用した雇用も検討してもらう（地域産業支援センターからユニバーサル就労支援センターへのつなぎ）。														
事業実績	5月24日に地域産業支援センターの市職員とユニバーサル就労支援センター職員による打合せを実施した。 8月22日に地域産業支援センターの他の支援機関職員に対して、ユニバーサル就労支援センターの紹介を実施した。 これにより連携の流れはできたが、実績としてはあがっていない。														
単年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
	数値目標（累計）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値		人	0	人	0	人		人		人		人		人
	達成率		%	-	%	0	%		%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			C		D									
評価指標	評価区分		A		B		C		D						
	数値目標	有	達成率100%以上	70%~100%未満	50%~70%未満	50%未満	期待以上の成果あり	ほぼ期待どおり	期待以下だが一定の成果	成果があがらなかった					
今後の実施計画	市内企業は既に雇用している従業員のテレワークについては実施しているが、新たにテレワークを活用した短時間就労の求人を行うまでに至っていない。今後は、ユニバーサル就労支援センターなどのすでに短時間就労を支援している支援機関と意見交換や他制度との連携を進め、実績値の達成を目指す。														

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	産業支援課、生活支援課										
基本方針	(2)	一人ひとりの個性に合わせた働き方を創出します													
施策	①	多様な働き方の提案・創造													
施策の内容	本市は、「富士市デジタル変革宣言」において、暮らしの質や価値を高め、安心で豊かなまちづくりを推進していくことを宣言するとともに、「テレワーク先進都市」を実現するため「富士市テレワーク推進ロードマップ」を作成しました。ユニバーサル就労においても、テレワークを活用した短時間就労やワーキングスペースの利用促進を図るとともに、移住定住者に柔軟な働き方を提案します。また、企業の業務分解を支援するなど、多様な働き方を創出します。														
事業・取組	【新規】 1 テレワークを活用した短時間就労														
事業・取組の内容	子育て世代等が、テレワークを活用した短時間就労に取り組むことができるよう、地域産業支援センターがユニバーサル就労支援センターと共同して企業開拓を行います。														
指標	協力企業におけるテレワーク関連の求人数								数値目標の有無	有					
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	<ul style="list-style-type: none"> ユニバーサル就労支援センター以外の支援機関とも連携して、短時間就労を実施している企業の開拓を行う。 副業、兼業サイトに登録のあった企業にユニバーサル就労の制度の紹介をし、制度の趣旨に賛同いただける場合は、協力企業の登録を依頼し、求人をおこなってもらう。 														
事業実績（9月末現在）	ユニバーサル就労支援センターの協力企業におけるテレワーク関連の求人を切り出すための需要調査を改めて実施した。 222社から回答があり、24社から興味があるとのことであった。 今後、この結果をもとをアプローチをかけたい。														
単年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
	数値目標（累計）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値		人	0	人	0	人		人		人		人		人
	達成率		%	-	%	0	%		%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			C		D									
評価指標	評価区分		A		B		C		D						
	数値目標	有	達成率100%以上	70%~100%未満	50%~70%未満	50%未満	期待以上の成果あり	ほぼ期待どおり	期待以下だが一定の成果	成果があがらなかった					
今後の実施計画	上半期に実施した需要調査に基づき、興味がある企業に対し、ユニバーサル就労支援センターと協力して、業務の切り出しを実施し、テレワーク関連の求人を出してもらう。														

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	産業支援課								
基本方針	(2)	一人ひとりの個性に合わせた働き方を創出します											
施策	①	多様な働き方の提案・創造											
施策の内容	本市は、「富士市デジタル変革宣言」において、暮らしの質や価値を高め、安心で豊かなまちづくりを推進していくことを宣言するとともに、「テレワーク先進都市」を実現するため「富士市テレワーク推進ロードマップ」を作成しました。ユニバーサル就労においても、テレワークを活用した短時間就労やワーキングスペースの利用促進を図るとともに、移住定住者に柔軟な働き方を提案します。また、企業の業務分解を支援するなど、多様な働き方を創出します。												
事業・取組	【新規】 2 コワーキングスペースの利用促進												
事業・取組の内容	テレワークの普及による、新たな働き方を推進するため、コワーキングスペースの利用促進を図ります。												
指標	年間延べ利用者数				数値目標の有無		有						
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	働く場所に捉われない働き方であるテレワークを市内で推進していくために、コワーキングスペースの活用をウェブでの周知等を通して促していく。またセミナーを実施し、市内企業へテレワークへの取組について意識の醸成を図る。												
事業実績	市内に存在するコワーキングスペースのうち、市が設置に係る補助等で関わった6施設の利用者は14,776名となっている。ただし、この数値には交流会やイベント参加者も含まれており、純粋なテレワークを実施している人数でない。												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	2,608	人	8,739	人	15,071	人		人		人		人
	達成率		%	257	%	232	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			A		A							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった			
今後の実施計画	引き続き、コワーキングスペースの利用者数を増やすため、各施設の周知を実施していく。また、テレワークの純粋な利用者を把握していく。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	産業支援課								
基本方針	(2)	一人ひとりの個性に合わせた働き方を創出します											
施策	①	多様な働き方の提案・創造											
施策の内容	本市は、「富士市デジタル変革宣言」において、暮らしの質や価値を高め、安心で豊かなまちづくりを推進していくことを宣言するとともに、「テレワーク先進都市」を実現するため「富士市テレワーク推進ロードマップ」を作成しました。ユニバーサル就労においても、テレワークを活用した短時間就労やワーキングスペースの利用促進を図るとともに、移住定住者に柔軟な働き方を提案します。また、企業の業務分解を支援するなど、多様な働き方を創出します。												
事業・取組	【新規】 2 コワーキングスペースの利用促進												
事業・取組の内容	テレワークの普及による、新たな働き方を推進するため、コワーキングスペースの利用促進を図ります。												
指標	年間延べ利用者数				数値目標の有無		有						
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	・DX・テレワーク推進センターで管理しているポータルサイトにて、コワーキングスペースの紹介を含むDX、テレワーク施策の周知を行う。 ・ビジネス交流会にてコワーキングスペースの紹介を行う。												
事業実績（9月末現在）	コワーキングのスペースの利用者は上半期で8,858人であった。うち、テレワークやオフィスとしての利用者は4,314人であった。												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	2,608	人	8,739	人	15,071	人		人		人		人
	達成率		%	257	%	232	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			A		A							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった			
今後の実施計画	コワーキングスペース利用者は順調に増加してきており、今後も市内企業のほかに首都圏からの利用者の増加に努めていく。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	こども未来課									
基本方針	(2)	一人ひとりの個性に合わせた働き方を創出します												
施策	①	多様な働き方の提案・創造												
施策の内容	本市は、「富士市デジタル変革宣言」において、暮らしの質や価値を高め、安心で豊かなまちづくりを推進していくことを宣言するとともに、「テレワーク先進都市」を実現するため「富士市テレワーク推進ロードマップ」を作成しました。ユニバーサル就労においても、テレワークを活用した短時間就労やコワーキングスペースの利用促進を図るとともに、移住定住者に柔軟な働き方を提案します。また、企業の業務分解を支援するなど、多様な働き方を創出します。													
事業・取組	【新規】3 「みらいてらす」コワーキングスペースの利用促進													
事業・取組の内容	子育て世代の多様な働き方の普及促進を図るため、複合型子育て拠点「みらいてらす」の利用促進を図ります。													
指標	年間延べ利用者数				数値目標の有無		有							
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	<ul style="list-style-type: none"> 施設の運営管理支援（利用受付・案内支援、施設管理支援）を行います。 親子向けイベントの開催、子育て団体・企業等交流イベントの開催、SNS等を活用した情報発信を行います。 多様な働き方普及講座の開催などを行います。 													
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 親子向けイベント多数開催、子育て団体・企業等交流イベント（わくわくマルシェ）開催 専用ウェブサイト、SNSに随時情報掲載 見守り託児DAYを月6回ペースで毎月開催 多様な働き方普及講座開催、企業ミーティング開催 など 													
単年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）		数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値		806	人	5,085	人	8,247	人		人		人		人
	達成率			%	636	%	917	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）				A		A							
評価指標	評価区分				A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった				
今後の実施計画	見守り託児DAYや多様な働き方実践に向けた講座の開催回数を増加させるなど、事業の一部拡充を図りつつ、引き続き実施する。													

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	こども未来課									
基本方針	(2)	一人ひとりの個性に合わせた働き方を創出します												
施策	①	多様な働き方の提案・創造												
施策の内容	本市は、「富士市デジタル変革宣言」において、暮らしの質や価値を高め、安心で豊かなまちづくりを推進していくことを宣言するとともに、「テレワーク先進都市」を実現するため「富士市テレワーク推進ロードマップ」を作成しました。ユニバーサル就労においても、テレワークを活用した短時間就労やコワーキングスペースの利用促進を図るとともに、移住定住者に柔軟な働き方を提案します。また、企業の業務分解を支援するなど、多様な働き方を創出します。													
事業・取組	【新規】3 「みらいてらす」コワーキングスペースの利用促進													
事業・取組の内容	子育て世代の多様な働き方の普及促進を図るため、複合型子育て拠点「みらいてらす」の利用促進を図ります。													
指標	年間延べ利用者数				数値目標の有無		有							
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	<ul style="list-style-type: none"> 施設の運営管理支援（利用受付・案内支援、施設管理支援）を行います。 親子向けイベントの開催、子育て団体・企業等交流イベントの開催、SNS等を活用した情報発信を行います。 多様な働き方普及講座の開催などを行います。 													
事業実績（9月末現在）	<ul style="list-style-type: none"> 親子向けイベントの開催（12回） 子育て団体・企業等交流イベント（わくわくマルシェ）開催（1回） 専用ウェブサイト、SNSによる情報掲載 見守り託児DAYを週2回ペースで毎月開催 多様な働き方普及講座開催（1回） 													
単年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）		数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値		806	人	5,085	人	8,247	人		人		人		人
	達成率			%	636	%	917	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）				A		A							
評価指標	評価区分				A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった				
今後の実施計画	引き続き、SNS等による情報発信及び見守り託児DAYの毎月開催（週2回ペース）を行うとともに、以下の事業に取り組み。 <ul style="list-style-type: none"> 親子向けイベントの開催（8回） 子育て団体・企業等交流イベント（わくわくマルシェ）開催（1回） 多様な働き方普及講座開催（3回） 													

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	シティブロモーション課								
基本方針	(2)	一人ひとりの個性に合わせた働き方を創出します											
施策	①	多様な働き方の提案・創造											
施策の内容	本市は、「富士市デジタル変革宣言」において、暮らしの質や価値を高め、安心で豊かなまちづくりを推進していくことを宣言するとともに、「テレワーク先進都市」を実現するため「富士市テレワーク推進ロードマップ」を作成しました。ユニバーサル就労においても、テレワークを活用した短時間就労やコワーキングスペースの利用促進を図るとともに、移住定住者に柔軟な働き方を提案します。また、企業の業務分解を支援するなど、多様な働き方を創出します。												
事業・取組	【追加】 4 移住定住受け皿づくり事業												
事業・取組の内容	移住後の働き方の選択肢を充実させるため、移住者等が仲間と役割を分担して柔軟に働くことのできるワークシェアリングの普及と実践に向けた支援を行います。												
指標	市民向けワークシェア普及セミナー等参加者数			数値目標の有無		有							
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	ワークシェア説明会やスキルアップセミナーを移住者等を対象に開催し、ワークシェアに参加する人の増加を図ります。併せて、ワークシェア実践事例をホームページ等でPRすることにより企業等のワークシェア利用を促進します。												
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・スキルアップセミナーとして、令和5年9月から令和6年1月にかけて、スキルアップ講座を10回開催した。 ・ワークシェア実践事例をホームページに掲載した。 												
単年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	54	人	55	人	111	人		人		人		人
	達成率		%	110	%	222	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			A		A							
評価指標	評価区分				A		B		C		D		
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった			
今後の実施計画	移住者や市民等へワークシェアに関する情報提供を行い、ワーカーの増加を図るとともに、ワークシェア参加者を対象としたスキルアップセミナーを開催するなど、ワーカーの発掘・育成を図ります。併せて、ワークシェア実践事例をホームページ等でPRすることにより企業等のワークシェア利用を促進します。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	シティブロモーション課								
基本方針	(2)	一人ひとりの個性に合わせた働き方を創出します											
施策	①	多様な働き方の提案・創造											
施策の内容	本市は、「富士市デジタル変革宣言」において、暮らしの質や価値を高め、安心で豊かなまちづくりを推進していくことを宣言するとともに、「テレワーク先進都市」を実現するため「富士市テレワーク推進ロードマップ」を作成しました。ユニバーサル就労においても、テレワークを活用した短時間就労やコワーキングスペースの利用促進を図るとともに、移住定住者に柔軟な働き方を提案します。また、企業の業務分解を支援するなど、多様な働き方を創出します。												
事業・取組	【追加】 4 移住定住受け皿づくり事業												
事業・取組の内容	移住後の働き方の選択肢を充実させるため、移住者等が仲間と役割を分担して柔軟に働くことのできるワークシェアリングの普及と実践に向けた支援を行います。												
指標	市民向けワークシェア普及セミナー等参加者数			数値目標の有無		有							
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	移住者や市民等へワークシェアに関する情報提供を行い、ワーカーの増加を図るとともに、ワークシェア参加者を対象としたスキルアップセミナーを開催するなど、ワーカーの発掘・育成を図ります。併せて、ワークシェア実践事例をホームページ等でPRすることにより企業等のワークシェア利用を促進します。												
事業実績（9月末現在）	<ul style="list-style-type: none"> ・広報ふじ6月号でワークシェアの取組を紹介したほか、ワーカーの募集を行いました。 ・スキルアップセミナーを9月に1回開催しました。 ・ワークシェア実践事例をホームページ等に6件掲載しました。 												
単年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	54	人	55	人	111	人		人		人		人
	達成率		%	110	%	222	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			A		A							
評価指標	評価区分				A		B		C		D		
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった			
今後の実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・移住イベント等で、移住者や市民等へワークシェアに関する情報提供を行います。 ・10~12月にスキルアップセミナーを4回開催するとともに、OJT型の研修を実施し、ワーカーの育成を図ります。 ・ワークシェア実践事例をホームページ等に掲載します。 												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	生活支援課、産業支援課								
基本方針	(2)	一人ひとりの個性に合わせた働き方を創出します											
施策	①	多様な働き方の提案・創造											
施策の内容	本市は、「富士市デジタル変革宣言」において、暮らしの質や価値を高め、安心で豊かなまちづくりを推進していくことを宣言するとともに、「テレワーク先進都市」を実現するため「富士市テレワーク推進ロードマップ」を作成しました。ユニバーサル就労においても、テレワークを活用した短時間就労やワーキングスペースの利用促進を図るとともに、移住定住者に柔軟な働き方を提案します。また、企業の業務分解を支援するなど、多様な働き方を創出します。												
事業・取組	【追加】 5 業務分解の支援												
事業・取組の内容	新しい働き方による雇用の創出を図るとともに、協力企業の業務改善に繋がるよう、ユニバーサル就労支援センターが地域産業支援センターと連携を図り、業務分解（業務の切り出し）を支援します。												
指標	業務分解を行った協力企業数				数値目標の有無		有						
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	業務分解のメリット及び導入方法について丁寧に説明を行い、業務分解を導入する企業の増加を図ります。												
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・企業訪問を行う中で業務分解の説明を行い、業務分解の理解を深めてもらい、9社が業務分解を行った。 ・業務分解をすでに行っている企業に対しては、引き続き、支援対象者の個性や能力に応じた業務の切り出しができるように依頼している。 												
単年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
	数値目標（累計）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	13	社	21	社	30	社		社		社		社
	達成率		%	105	%	100	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			A		A							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった			
今後の実施計画	引き続き、企業を訪問し業務分解への理解促進に努める。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	生活支援課、産業支援課								
基本方針	(2)	一人ひとりの個性に合わせた働き方を創出します											
施策	①	多様な働き方の提案・創造											
施策の内容	本市は、「富士市デジタル変革宣言」において、暮らしの質や価値を高め、安心で豊かなまちづくりを推進していくことを宣言するとともに、「テレワーク先進都市」を実現するため「富士市テレワーク推進ロードマップ」を作成しました。ユニバーサル就労においても、テレワークを活用した短時間就労やワーキングスペースの利用促進を図るとともに、移住定住者に柔軟な働き方を提案します。また、企業の業務分解を支援するなど、多様な働き方を創出します。												
事業・取組	【追加】 5 業務分解の支援												
事業・取組の内容	新しい働き方による雇用の創出を図るとともに、協力企業の業務改善に繋がるよう、ユニバーサル就労支援センターが地域産業支援センターと連携を図り、業務分解（業務の切り出し）を支援します。												
指標	業務分解を行った協力企業数				数値目標の有無		有						
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	業務分解のメリット及び導入方法について丁寧に説明を行い、業務分解を導入する企業の増加を図ります。												
事業実績（9月末現在）	<ul style="list-style-type: none"> ・企業訪問を行う中で業務分解の説明を行い、業務分解の理解を深めてもらい5社が業務分解を行った。 ・業務分解をすでに行っている企業に対しては、引き続き支援対象者の個性や能力に応じた業務の切り出しができるように依頼している。 												
単年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
	数値目標（累計）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	13	社	21	社	30	社		社		社		社
	達成率		%	105	%	100	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			A		A							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった			
今後の実施計画	引き続き、企業を訪問し業務分解への理解促進に努める。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	農政課（障害福祉課）										
基本方針	(2)	一人ひとりの個性に合わせた働き方を創出します													
施策	②	人づくり・生きがいつくりの推進													
施策の内容	農業や林業分野では、就業人口の減少や高齢化が課題となっており、福祉分野では働きづらさを抱える方の就労機会の確保が課題となっています。これらの課題に対し、「農福連携」等の考え方を活かして取り組むことで、人づくり・生きがいつくりの推進を図ります。														
事業・取組	1 ユニバーサル農業事業														
事業・取組の内容	就労機会の確保と工賃アップのため、就労継続支援事業所の農作物栽培等（さつま芋も栽培及び干し芋作りなど）を支援します。														
指標	支援事業所数				数値目標の有無		有								
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	さつま芋の苗代、肥料代等の補助。耕耘機を使用し、就労継続支援事業所が自らさつま芋を栽培し畑の維持管理を行えるよう支援します。														
事業実績	1事業所に対して、5月に苗植作業、10月にさつま芋の収穫と畑の管理の支援を行いました。また、1月からは干し芋作りを支援しました。また、収穫したサツマイモのうち100kgはユニバーサル就労支援センターに活用してもらうため寄付しました。														
単年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
	数値目標（累計）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
				8	事業所	10	事業所	12	事業所	14	事業所	16	事業所		
	実績数値	6	事業所	7	事業所	8	事業所		事業所		事業所		事業所		事業所
	達成率		%	88	%	80	%		%		%		%		%
事業評価（A B C D）			B		B										
評価指標	評価区分			A		B		C		D					
	数値目標	有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満					
無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった							
今後の実施計画	さつま芋の苗代、肥料代等の補助。耕耘機を使用し、就労継続支援事業所が自らさつま芋を栽培し畑の維持管理を行えるよう支援します。														

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	農政課（障害福祉課）										
基本方針	(2)	一人ひとりの個性に合わせた働き方を創出します													
施策	②	人づくり・生きがいつくりの推進													
施策の内容	農業や林業分野では、就業人口の減少や高齢化が課題となっており、福祉分野では働きづらさを抱える方の就労機会の確保が課題となっています。これらの課題に対し、「農福連携」等の考え方を活かして取り組むことで、人づくり・生きがいつくりの推進を図ります。														
事業・取組	1 ユニバーサル農業事業														
事業・取組の内容	就労機会の確保と工賃アップのため、就労継続支援事業所の農作物栽培等（さつま芋も栽培及び干し芋作りなど）を支援します。														
指標	支援事業所数				数値目標の有無		有								
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	さつま芋の苗代、肥料代等の補助。耕耘機を使用し、就労継続支援事業所が自らさつま芋を栽培し畑の維持管理を行えるよう支援します。また、新たな試みとして就労支援系の事業所とも連携し、農作物栽培を支援することで、農業の良さを理解してもらい、将来の担い手になる人間を増やします。														
事業実績（9月末現在）	5月、6月に苗植作業、10月にさつま芋の収穫と畑の管理の支援を2事業所と行いました。														
単年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
	数値目標（累計）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
				8	事業所	10	事業所	12	事業所	14	事業所	16	事業所		
	実績数値	6	事業所	7	事業所	8	事業所		事業所		事業所		事業所		事業所
	達成率		%	88	%	80	%		%		%		%		%
事業評価（A B C D）			B		B										
評価指標	評価区分			A		B		C		D					
	数値目標	有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満					
無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった							
今後の実施計画	サツマイモ農家と調整し、干し芋の加工日を決めて加工を支援する。														

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	農政課									
基本方針	(2)	一人ひとりの個性に合わせた働き方を創出します												
施策	②	人づくり・生きがいつくりの推進												
施策の内容	農業や林業分野では、就業人口の減少や高齢化が課題となっており、福祉分野では働きづらさを抱える方の就労機会の確保が課題となっています。これらの課題に対し、「農福連携」等の考え方を活かして取り組むことで、人づくり・生きがいつくりの推進を図ります。													
事業・取組	2 農業アカデミー事業													
事業・取組の内容	高齢者等に農作物の栽培から、市場や産直市等への出荷までについて学んでもらうため、講座を開催します。													
指標	修了者数				数値目標の有無		有							
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	令和4年度から参加した第7期の受講生15名が全員修了するよう、充実した農業体験の場を提供していきます。令和5年度は4月から12月まで9回の講習会を行います。													
事業実績	12月を最終回にする計画でしたが、栽培期間を考慮し、翌1月を最終回にし、令和5年度は10回の講座と7回の臨時作業を行いました。家庭の事情などで退会があったため、13人の受講生が修了いたしました。													
単年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（累計）		数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値		69	人	69	人	82	人		人		人		人
	達成率			%	93	%	94	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）				B		B							
評価指標	評価区分				A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった				
今後の実施計画	令和6年度は、7月から8月にかけて受講生を募集し、9月から3月までの7回（2年間で全17回）の講座を運営します。播種・育苗・定植・収穫の流れをはじめ、肥料や薬剤の適切な使用方法を学び、自ら耕作をする足がかりとします。													

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	農政課									
基本方針	(2)	一人ひとりの個性に合わせた働き方を創出します												
施策	②	人づくり・生きがいつくりの推進												
施策の内容	農業や林業分野では、就業人口の減少や高齢化が課題となっており、福祉分野では働きづらさを抱える方の就労機会の確保が課題となっています。これらの課題に対し、「農福連携」等の考え方を活かして取り組むことで、人づくり・生きがいつくりの推進を図ります。													
事業・取組	2 農業アカデミー事業													
事業・取組の内容	高齢者等に農作物の栽培から、市場や産直市等への出荷までについて学んでもらうため、講座を開催します。													
指標	修了者数				数値目標の有無		有							
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	令和6年度は、7月から8月にかけて受講生を募集し、9月から3月までの7回（2年間で全17回）の講座を運営します。播種・育苗・定植・収穫の流れをはじめ、肥料や薬剤の適切な使用方法を学び、自ら耕作をする足がかりとします。													
事業実績（9月末現在）	7月から8月にかけて受講生を募集した結果、19名の応募があり、抽選にて15名を受講生に決定しました。9月14日に開講式と第1回の講座を実施し、9月28日には、第2回の講座を実施しました。													
単年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（累計）		数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値		69	人	69	人	82	人		人		人		人
	達成率			%	93	%	94	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）				B		B							
評価指標	評価区分				A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった				
今後の実施計画	毎月開催する講座を通して、播種・育苗・定植・収穫の流れをはじめ、肥料や薬剤の適切な使用方法を学び、自ら耕作をする足がかりとします。													

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	林政課								
基本方針	(2)	一人ひとりの個性に合わせた働き方を創出します											
施策	②	人づくり・生きがいつくりの推進											
施策の内容	農業や林業分野では、就業人口の減少や高齢化が課題となっており、福祉分野では働きづらさを抱える方の就労機会の確保が課題となっています。これらの課題に対し、「農福連携」等の考え方を活かして取り組むことで、人づくり・生きがいつくりの推進を図ります。												
事業・取組	【新規】 3 市内高校生への職場体験事業												
事業・取組の内容	林業に関心を持ってもらうため、市内高校生を対象とした施業現場見学会や、林業の基礎知識や実践力を養う県立農林環境専門職大学と連携した市内林業事業体への現場体験を行います。												
指標	参加者数			数値目標の有無		有							
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	見学会では、市内高校生を対象に、林業現場の見学や林業体験を実施し、林業への理解促進と林業関連への進学・就職先としての意識づけを図ります。												
事業実績	令和5年12月16日(土)に「SDGs林業体験DAY CAMP」を実施し、市内高校生9名が参加しました。内容は間伐体験、BBQ、木材市場と製材所見学、若手林業家を交えたトークセッションを行いました。県立農林環境専門職大学（R4.6協定締結）と連携し、准教授1名と学生4名が施設見学、BBQ及びトークセッションで高校生と交流しました。												
単年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
				10	人	10	人	10	人	10	人	10	人
	実績数値	9	人	6	人	9	人		人		人		人
	達成率		%	60	%	90	%		%		%		%
事業評価（A B C D）			C		B								
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標	有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった					
今後の実施計画	冬期に、高校生を対象とした林業見学・体験事業を実施する。県立農林専門職大学と連携した事業を行い、林業への理解促進と林業関連への進学・就職先としての意識づけを図る。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	林政課								
基本方針	(2)	一人ひとりの個性に合わせた働き方を創出します											
施策	②	人づくり・生きがいつくりの推進											
施策の内容	農業や林業分野では、就業人口の減少や高齢化が課題となっており、福祉分野では働きづらさを抱える方の就労機会の確保が課題となっています。これらの課題に対し、「農福連携」等の考え方を活かして取り組むことで、人づくり・生きがいつくりの推進を図ります。												
事業・取組	【新規】 3 市内高校生への職場体験事業												
事業・取組の内容	林業に関心を持ってもらうため、市内高校生を対象とした施業現場見学会や、林業の基礎知識や実践力を養う県立農林環境専門職大学と連携した市内林業事業体への現場体験を行います。												
指標	参加者数			数値目標の有無		有							
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	見学会では、市内高校生を対象に、林業現場の見学や林業体験を実施し、林業への理解促進と林業関連への進学・就職先としての意識づけを図ります。												
事業実績（9月末現在）	県立農林環境専門職大学とともに、実施内容を検討し、実施日や内容を決定しました。												
単年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
				10	人	10	人	10	人	10	人	10	人
	実績数値	9	人	6	人	9	人		人		人		人
	達成率		%	60	%	90	%		%		%		%
事業評価（A B C D）			C		B								
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標	有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった					
今後の実施計画	12月8日（日）に「SDGs 森づくり DAY CAMP!!」を開催予定です。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	（林政課）								
基本方針	(2)	一人ひとりの個性に合わせた働き方を創出します											
施策	②	人づくり・生きがいつくりの推進											
施策の内容	農業や林業分野では、就業人口の減少や高齢化が課題となっており、福祉分野では働きづらさを抱える方の就労機会の確保が課題となっています。これらの課題に対し、「農福連携」等の考え方を活かして取り組むことで、人づくり・生きがいつくりの推進を図ります。												
事業・取組	【追加】4 【（公社）静岡県山林協会】「しずおか森林（もり）の仕事ガイダンス」												
事業・取組の内容	【（公社）静岡県山林協会】新たな林業の担い手の確保・育成を目的に、森林・林業に関心を持つ方や就業を考えている方を対象に、（公社）静岡県山林協会が実施する「しずおか森林（もり）の仕事ガイダンス」の周知を行います。												
指標					数値目標の有無		無						
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	【市の取組】市は、新たな林業の担い手の確保・育成を目的に、林業等に関心を持つ方や就業を考えている方に向けた本ガイダンスの周知を、市ウェブサイトなどにより行います。												
事業実績	市ウェブサイトにて、しずおか林業就業支援サイト「森林ナビ」やしずおか森林の仕事ガイダンス等の周知を行いました。												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値												
	達成率		%		%		%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			B		B							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった			
今後の実施計画	新たな林業の担い手の確保・育成を目的に、林業等に関心を持つ方や就業を考えている方に向けた本ガイダンス（静岡県山林協会・静岡県主催）の周知を行う。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	（林政課）								
基本方針	(2)	一人ひとりの個性に合わせた働き方を創出します											
施策	②	人づくり・生きがいつくりの推進											
施策の内容	農業や林業分野では、就業人口の減少や高齢化が課題となっており、福祉分野では働きづらさを抱える方の就労機会の確保が課題となっています。これらの課題に対し、「農福連携」等の考え方を活かして取り組むことで、人づくり・生きがいつくりの推進を図ります。												
事業・取組	【追加】4 【（公社）静岡県山林協会】「しずおか森林（もり）の仕事ガイダンス」												
事業・取組の内容	【（公社）静岡県山林協会】新たな林業の担い手の確保・育成を目的に、森林・林業に関心を持つ方や就業を考えている方を対象に、（公社）静岡県山林協会が実施する「しずおか森林（もり）の仕事ガイダンス」の周知を行います。												
指標					数値目標の有無		無						
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	【市の取組】市は、新たな林業の担い手の確保・育成を目的に、林業等に関心を持つ方や就業を考えている方に向けた本ガイダンスの周知を、市ウェブサイトなどにより行います。												
事業実績（9月末現在）	市ウェブサイト及び、林政課公式インスタグラムにてしずおか林業就業支援サイト「森林ナビ」やしずおか森林の仕事ガイダンス等の周知を行いました。												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値												
	達成率		%		%		%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			B		B							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった			
今後の実施計画	引き続き、市ウェブサイト及び、林政課公式インスタグラムにて、新たな林業の担い手の確保・育成を目的に、林業等に関心を持つ方や就業を考えている方に向けた本ガイダンス（静岡県山林協会・静岡県主催）の周知を行います。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	生活支援課						
基本方針	(3)	市が一体となって全体で支え合う地域社会をつくります									
施策	①	ユニバーサル就労の周知・啓発									
施策の内容	ユニバーサル就労の推進には、働きづらさを抱えた人を受け入れ、寄り添い、支援に繋げることが必要になります。情報誌の発行、チラシの配布等に加え、SNSによる発信や紹介動画をさらに活用し、ユニバーサル就労の取組事例を積極的に紹介するなど、周知・啓発に努めます。										
事業・取組	1 ユニバーサル就労周知・啓発事業										
事業・取組の内容	情報誌の発行、チラシの配布等に加え、SNSによる発信や紹介動画をさらに活用し、ユニバーサル就労の取組事例を積極的に紹介するなど、周知・啓発を行うとともに、サポーター登録の促進を図り、就労困難者を社会全体で支える土壌作りを行います。										
指標	ユニバーサル就労サポーター数			数値目標の有無	有						
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	イベント等において周知を行います。また、ユニバーサル就労の活動内容や支援事例等の情報を、情報誌やウェブサイト、SNS等を通じて定期的に発信し、広報ふじの特集でもユニバーサル就労の周知を図ります。										
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・サポーターは、3月末時点で35人が新規登録 ・協力企業やキャリアアップセミナー等のイベント時にサポーターについての説明を行っている。 ・広報ふじ11月号にて特集をした結果、問合せ等が増えた。 										
単年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度			
	数値目標（累計）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	550	人	601	人	636	人		人		人
	達成率		%	88	%	78	%		%		%
	事業評価（A B C D）			B		B					
評価指標	評価区分			A	B	C	D				
	数値目標	有		達成率100%以上	70%~100%未満	50%~70%未満	50%未満				
		無		期待以上の成果あり	ほぼ期待どおり	期待以下だが一定の成果	成果がなかった				
今後の実施計画	イベントへの参加やPR動画の活用、情報誌などを通じてユニバーサル就労の周知・啓発を行っています。またサポーター募集については、協力企業へのPRを検討していきます。										

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	生活支援課						
基本方針	(3)	市が一体となって全体で支え合う地域社会をつくります									
施策	①	ユニバーサル就労の周知・啓発									
施策の内容	ユニバーサル就労の推進には、働きづらさを抱えた人を受け入れ、寄り添い、支援に繋げることが必要になります。情報誌の発行、チラシの配布等に加え、SNSによる発信や紹介動画をさらに活用し、ユニバーサル就労の取組事例を積極的に紹介するなど、周知・啓発に努めます。										
事業・取組	1 ユニバーサル就労周知・啓発事業										
事業・取組の内容	情報誌の発行、チラシの配布等に加え、SNSによる発信や紹介動画をさらに活用し、ユニバーサル就労の取組事例を積極的に紹介するなど、周知・啓発を行うとともに、サポーター登録の促進を図り、就労困難者を社会全体で支える土壌作りを行います。										
指標	ユニバーサル就労サポーター数			数値目標の有無	有						
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	イベント等において周知を行います。また、ユニバーサル就労の活動内容や支援事例等の情報を、情報誌やウェブサイト、SNS等を通じて定期的に発信し、広報ふじの特集でもユニバーサル就労の周知を図ります。										
事業実績（9月末現在）	<ul style="list-style-type: none"> ・サポーターは、9月末時点で262人が新規登録 ・協力企業やキャリアアップセミナー等のイベント時にサポーターについての説明を行っている。 ・協力企業の従業員を中心にサポーターの登録依頼を行った。 										
単年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度			
	数値目標（累計）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	550	人	601	人	636	人		人		人
	達成率		%	88	%	78	%		%		%
	事業評価（A B C D）			B		B					
評価指標	評価区分			A	B	C	D				
	数値目標	有		達成率100%以上	70%~100%未満	50%~70%未満	50%未満				
		無		期待以上の成果あり	ほぼ期待どおり	期待以下だが一定の成果	成果がなかった				
今後の実施計画	イベントへの参加やPR動画の活用、情報誌などを通じてユニバーサル就労の周知・啓発を行っています。またサポーター募集については、協力企業へのPRを行っています。										

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	生活支援課								
基本方針	(3)	市が一体となって全体で支え合う地域社会をつくります											
施策	①	ユニバーサル就労の周知・啓発											
施策の内容	ユニバーサル就労の推進には、働きづらさを抱えた人を受け入れ、寄り添い、支援に繋げることが必要になります。情報誌の発行、チラシの配布等に加え、SNSによる発信や紹介動画をさらに活用し、ユニバーサル就労の取組事例を積極的に紹介するなど、周知・啓発に努めます。												
事業・取組	2 ユニバーサル就労顕彰事業												
事業・取組の内容	ユニバーサル就労の推進に積極的に取り組む事業者、団体、個人、協力企業を顕彰するため、ウェブサイト、広報ふじ、情報誌、ケーブルテレビ、イベント、パネル展等を通じて積極的にPRを行います。												
指標	協力企業パネル展開催回数							数値目標の有無	有				
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	協力企業パネル展の開催及び、協力企業の具体的な受入事例などについて、広報誌やウェブサイト、SNSなどを活用し、積極的にPRします。												
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回目、第3回目のパネル展を、中央図書館で行った。 ・第2回目は、協力企業会と同時に開催 ・広報誌「はたらくすな」を4刊発行した。 												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	1	回	2	回	3	回		回		回		回
	達成率		%	100	%	150	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）	A		A									
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった			
今後の実施計画	引き続き、ユニバーサル就労の周知に繋がるように協力企業のパネル展、「はたらくすな」の発行等を行っていく。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	生活支援課								
基本方針	(3)	市が一体となって全体で支え合う地域社会をつくります											
施策	①	ユニバーサル就労の周知・啓発											
施策の内容	ユニバーサル就労の推進には、働きづらさを抱えた人を受け入れ、寄り添い、支援に繋げることが必要になります。情報誌の発行、チラシの配布等に加え、SNSによる発信や紹介動画をさらに活用し、ユニバーサル就労の取組事例を積極的に紹介するなど、周知・啓発に努めます。												
事業・取組	2 ユニバーサル就労顕彰事業												
事業・取組の内容	ユニバーサル就労の推進に積極的に取り組む事業者、団体、個人、協力企業を顕彰するため、ウェブサイト、広報ふじ、情報誌、ケーブルテレビ、イベント、パネル展等を通じて積極的にPRを行います。												
指標	協力企業パネル展開催回数							数値目標の有無	有				
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	協力企業パネル展の開催及び、協力企業の具体的な受入事例などについて、広報誌やウェブサイト、SNSなどを活用し、積極的にPRします。												
事業実績（9月末現在）	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回目のパネル展を中央図書館で行った。 ・広報誌「はたらくすな」を2刊発行した。 												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	1	回	2	回	3	回		回		回		回
	達成率		%	100	%	150	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）	A		A									
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった			
今後の実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回目パネル展を、1月に市民課ホールで開催する予定 ・広報誌「はたらくすな」を2刊発行する予定 												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	生活支援課								
基本方針	(3)	市が一体となって全体で支え合う地域社会をつくります											
施策	①	ユニバーサル就労の周知・啓発											
施策の内容	ユニバーサル就労の推進には、働きづらさを抱えた人を受け入れ、寄り添い、支援に繋げることが必要になります。情報誌の発行、チラシの配布等に加え、SNSによる発信や紹介動画をさらに活用し、ユニバーサル就労の取組事例を積極的に紹介するなど、周知・啓発に努めます。												
事業・取組	3 パイロット事業所指定事業												
事業・取組の内容	ユニバーサル就労の内容を詳しく伝えるため、実際に取組を行っている協力企業を、「パイロット事業所」として指定し、就労困難者の受入の過程における工夫や課題について発信します。												
指標	パイロット事業所指定数				数値目標の有無		有						
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	本年度は3社の指定を検討しています。												
事業実績	・2社をパイロット事業所として指定（特定非営利活動法人東海道・吉原宿、社会福祉法人秀生会）												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（累計）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	6	社	8	社	10	社		社		社		社
	達成率		%	80	%	83	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			B		B							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった			
今後の実施計画	令和6年度は3社の指定を目指します。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	生活支援課								
基本方針	(3)	市が一体となって全体で支え合う地域社会をつくります											
施策	①	ユニバーサル就労の周知・啓発											
施策の内容	ユニバーサル就労の推進には、働きづらさを抱えた人を受け入れ、寄り添い、支援に繋げることが必要になります。情報誌の発行、チラシの配布等に加え、SNSによる発信や紹介動画をさらに活用し、ユニバーサル就労の取組事例を積極的に紹介するなど、周知・啓発に努めます。												
事業・取組	3 パイロット事業所指定事業												
事業・取組の内容	ユニバーサル就労の内容を詳しく伝えるため、実際に取組を行っている協力企業を、「パイロット事業所」として指定し、就労困難者の受入の過程における工夫や課題について発信します。												
指標	パイロット事業所指定数				数値目標の有無		有						
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	本年度は3社の指定を検討しています。												
事業実績（9月末現在）	・パイロット事業所を選定中												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（累計）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	6	社	8	社	10	社		社		社		社
	達成率		%	80	%	83	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			B		B							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった			
今後の実施計画	・パイロット事業所を2社選定する予定												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	こども未来課								
基本方針	(3)	市が一体となって全体で支え合う地域社会をつくります											
施策	①	ユニバーサル就労の周知・啓発											
施策の内容	ユニバーサル就労の推進には、働きづらさを抱えた人を受け入れ、寄り添い、支援に繋げることが必要になります。情報誌の発行、チラシの配布等に加え、SNSによる発信や紹介動画をさらに活用し、ユニバーサル就労の取組事例を積極的に紹介するなど、周知・啓発に努めます。												
事業・取組	【新規】 4 子育て支援に取り組む企業のPR												
事業・取組の内容	子育て支援に積極的に取り組む企業等をウェブサイト等でPRします。												
指標	取組事例等紹介件数（累計）								数値目標の有無	有			
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	子育て支援に積極的に取り組む企業等をウェブサイト等に掲載し、取組事例等を紹介します。												
事業実績	・はくくむFUJIオフィシャルサポーター認定制度に係る専用ウェブサイトに43社掲載												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	30		37		43							
	達成率		%	103	%	102	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）	A		A									
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標	有		達成率100%以上 期待以上の成果あり		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
今後の実施計画	引き続き、ウェブサイトにはくくむFUJIオフィシャルサポーター認定法人を掲載する。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	こども未来課								
基本方針	(3)	市が一体となって全体で支え合う地域社会をつくります											
施策	①	ユニバーサル就労の周知・啓発											
施策の内容	ユニバーサル就労の推進には、働きづらさを抱えた人を受け入れ、寄り添い、支援に繋げることが必要になります。情報誌の発行、チラシの配布等に加え、SNSによる発信や紹介動画をさらに活用し、ユニバーサル就労の取組事例を積極的に紹介するなど、周知・啓発に努めます。												
事業・取組	【新規】 4 子育て支援に取り組む企業のPR												
事業・取組の内容	子育て支援に積極的に取り組む企業等をウェブサイト等でPRします。												
指標	取組事例等紹介件数（累計）								数値目標の有無	有			
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	子育て支援に積極的に取り組む企業等をウェブサイト等に掲載し、取組事例等を紹介します。												
事業実績（9月末現在）	はくくむFUJIオフィシャルサポーター認定制度に係る専用ウェブサイトに45社掲載												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	30		37		43							
	達成率		%	103	%	102	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）	A		A									
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標	有		達成率100%以上 期待以上の成果あり		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
今後の実施計画	引き続き、ウェブサイトにはくくむFUJIオフィシャルサポーター認定法人を掲載する。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和 5 年度	担当課（関係課）	市民活躍・男女共同参画課										
基本方針	(3)	市が一体となって全体で支え合う地域社会をつくります											
施策	①	ユニバーサル就労の周知・啓発											
施策の内容	ユニバーサル就労の推進には、働きづらさを抱えた人を受け入れ、寄り添い、支援に繋げることが必要になります。情報誌の発行、チラシの配布等に加え、SNSによる発信や紹介動画をさらに活用し、ユニバーサル就労の取組事例を積極的に紹介するなど、周知・啓発に努めます。												
事業・取組	【追加】 5 女性の就労や社会参加に係る啓発事業												
事業・取組の内容	市民や事業所向けに、情報誌「きらり」や、市ウェブサイト、その他の方法により、女性の就労や社会参加に係る啓発を行います。												
指標			数値目標の有無	無									
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	男女共同参画に係る情報誌「きらり」は、女性の社会参加の啓発に繋がっており、この情報誌を発行し、町内回覧するほか、公共施設にも配架します。また、市ウェブサイトやSNS等で、参画学級やフォーラム等で開催する女性の就労・社会参加に関する講座の周知を行います。 [年間数値目標] 情報誌「きらり」による啓発及び講座等の周知回数												
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 情報誌「きらり」に女性のデジタルスキル習得講座の開催報告やLGBTQへの理解を深める記事を掲載し3月1日に配布、町内回覧を行うほか、公共施設配架、ウェブサイト掲載、講座等で随時配布により、広く周知・啓発を実施。 女性の就労や社会参加を支援する講座（女性のデジタルスキル習得講座、男性の家事支援講座）、参画学級（2講座）などについて、報道提供、チラシ配布、ウェブサイト掲載、各種SNS掲載等を活用し、各6回の周知に努めた。 												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値			20	回	20							
	達成率		%	130	%	220	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			A		A							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標	有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった			
今後の実施計画	女性の就労や社会参加に係る講座やセミナーのチラシ配架、SNS、広報ふじ掲載、市ウェブサイト、DM等で引き続き周知、募集を行う。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和 6 年度	担当課（関係課）	市民活躍・男女共同参画課										
基本方針	(3)	市が一体となって全体で支え合う地域社会をつくります											
施策	①	ユニバーサル就労の周知・啓発											
施策の内容	ユニバーサル就労の推進には、働きづらさを抱えた人を受け入れ、寄り添い、支援に繋げることが必要になります。情報誌の発行、チラシの配布等に加え、SNSによる発信や紹介動画をさらに活用し、ユニバーサル就労の取組事例を積極的に紹介するなど、周知・啓発に努めます。												
事業・取組	【追加】 5 女性の就労や社会参加に係る啓発事業												
事業・取組の内容	市民や事業所向けに、情報誌「きらり」や、市ウェブサイト、その他の方法により、女性の就労や社会参加に係る啓発を行います。												
指標			数値目標の有無	無									
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	男女共同参画に係る情報誌「きらり」は、女性の社会参加の啓発に繋がっており、この情報誌を発行し、町内回覧するほか、公共施設にも配架します。また、市ウェブサイトやSNS等で、参画学級やフォーラム等で開催する女性の就労・社会参加に関する講座の周知を行います。 [年間数値目標] 情報誌「きらり」による啓発及び講座等の周知回数												
事業実績（9月末現在）	女性の就労や社会参加を支援する講座（女性のデジタルスキル習得講座、男性の家事支援講座、男女共同参画学級など）の開催について、広報ふじ掲載、報道提供、チラシ配布、ウェブサイト掲載、各種SNS掲載等を活用し、周知に努めた。												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値			20	回	20		20					
	達成率		%	130	%	220	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			A		A							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標	有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった			
今後の実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 3月発行予定の情報誌「きらり」に、ワークライフバランスをテーマとして女性の就労支援に関する記事を掲載する予定。町内回覧を行うほか、公共施設配架、ウェブサイト掲載、講座等での随時配布などにより、広く周知・啓発を図っていく。 引き続き、女性の就労や社会参加を支援する講座の開催について、広報ふじ掲載、チラシ配布、ウェブサイト掲載、各種SNSなど様々な媒体を活用し、周知、募集を行っていく。 												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	生活支援課								
基本方針	(3)	市が一体となって全体で支え合う地域社会をつくります											
施策	②	関係機関における連携と情報共有											
施策の内容	ユニバーサル就労を着実に推進するため、関係機関・関係団体等における連携を様々な機会において行い、情報共有や意見交換を行ってまいります。												
事業・取組	1 ユニバーサル就労推進協議会運営事業												
事業・取組の内容	ユニバーサル就労に関連する行政、事業者、事業者団体等が、協力体制の確保やユニバーサル就労の推進のための意見交換や情報共有を行います。												
指標	開催回数				数値目標の有無		有						
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	年2回開催し、ユニバーサル就労に関する意見交換や情報共有を行います。												
事業実績	7月19日に第1回協議会を開催し、令和4年度事業実績及び「高齢者の就労支援の現状について」の意見交換を行った。 第2回は、3月24日に開催し、令和5年度の運営状況及び「外国人市民への支援について」の意見交換を行った。												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	3	回	2	回	2	回		回		回		回
	達成率		%	100	%	100	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）	A		A									
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった			
今後の実施計画	令和6年度も年2回開催し、ユニバーサル就労に関する意見交換や情報共有を行う。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	生活支援課								
基本方針	(3)	市が一体となって全体で支え合う地域社会をつくります											
施策	②	関係機関における連携と情報共有											
施策の内容	ユニバーサル就労を着実に推進するため、関係機関・関係団体等における連携を様々な機会において行い、情報共有や意見交換を行ってまいります。												
事業・取組	1 ユニバーサル就労推進協議会運営事業												
事業・取組の内容	ユニバーサル就労に関連する行政、事業者、事業者団体等が、協力体制の確保やユニバーサル就労の推進のための意見交換や情報共有を行います。												
指標	開催回数				数値目標の有無		有						
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	年2回開催し、ユニバーサル就労に関する意見交換や情報共有を行います。												
事業実績（9月末現在）	8月2日に第1回協議会を開催し、令和5年度事業実績及びオリイ研究所高垣内氏を講師に迎え「分身ロボットオリヒメを活用した就労等について」の意見交換を行った。												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	3	回	2	回	2	回		回		回		回
	達成率		%	100	%	100	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）	A		A									
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった			
今後の実施計画	第2回は、2月に開催する予定。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	生活支援課								
基本方針	(3)	市が一体となって全体で支え合う地域社会をつくります											
施策	②	関係機関における連携と情報共有											
施策の内容	ユニバーサル就労を着実に推進するため、関係機関・関係団体等における連携を様々な機会において行い、情報共有や意見交換を行っていきます。												
事業・取組	2 相談窓口連絡会												
事業・取組の内容	各相談窓口と連携し、相談者の特性にあった支援に繋げるため、相談窓口連絡会を定期的に開催し、それぞれの支援機関が実施する支援内容の理解等を深め、各相談窓口のネットワーク強化を図ります。												
指標	開催回数				数値目標の有無		有						
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	本年度は年2回の実施を目指していく												
事業実績	2月5日にユニバーサル就労の概要、「開所7年経って思う事、今後の富士市UWへの期待」をテーマにグループワークを行った。												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	0	回	1	回	1	回		回		回		回
	達成率		%	50	%	50	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）	C		C									
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった			
今後の実施計画	令和6年度は年2回開催する予定												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	生活支援課								
基本方針	(3)	市が一体となって全体で支え合う地域社会をつくります											
施策	②	関係機関における連携と情報共有											
施策の内容	ユニバーサル就労を着実に推進するため、関係機関・関係団体等における連携を様々な機会において行い、情報共有や意見交換を行っていきます。												
事業・取組	2 相談窓口連絡会												
事業・取組の内容	各相談窓口と連携し、相談者の特性にあった支援に繋げるため、相談窓口連絡会を定期的に開催し、それぞれの支援機関が実施する支援内容の理解等を深め、各相談窓口のネットワーク強化を図ります。												
指標	開催回数				数値目標の有無		有						
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	本年度は年2回の実施を目指していく												
事業実績（9月末現在）	6月7日に「ユニバーサル就労支援センターの利用」をテーマにグループワークを行った。												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	0	回	1	回	1	回		回		回		回
	達成率		%	50	%	50	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）	C		C									
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった			
今後の実施計画	12月12日に「ユニバーサル就労支援センターとの関わり～各支援機関窓口での課題は？」をテーマにグループワークを行う予定												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和 5 年度	担当課（関係課）	生活支援課										
基本方針	(3)	市が一体となって全体で支え合う地域社会をつくります											
施策	②	関係機関における連携と情報共有											
施策の内容	ユニバーサル就労を着実に推進するため、関係機関・関係団体等における連携を様々な機会において行い、情報共有や意見交換を行っていきます。												
事業・取組	【追加】 3 協力企業会												
事業・取組の内容	ユニバーサル就労推進事業認定協力企業を対象に協力企業会を開催し、ユニバーサル就労に関する理解をより深めるため、事例報告や意見交換を行います。												
指標	開催回数				数値目標の有無		有						
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	年2回の開催を計画しており、第1回の開催は、11月17日に開催予定												
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回協力企業会を11月17日に開催し協力企業36社に参加していただき、静岡産業大学の川端奈津子准教授の基調講演とパネルディスカッションを行った。 ・第2回目は3月21日に企業講話の後、グループ毎に意見交換を行い、17社参加した。 												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	0	回	2	回	2	回		回		回		回
	達成率		%	100	%	100	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）	A		A									
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった			
今後の実施計画	引き続き、令和6年度も年2回の開催を目指していきます。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和 6 年度	担当課（関係課）	生活支援課										
基本方針	(3)	市が一体となって全体で支え合う地域社会をつくります											
施策	②	関係機関における連携と情報共有											
施策の内容	ユニバーサル就労を着実に推進するため、関係機関・関係団体等における連携を様々な機会において行い、情報共有や意見交換を行っていきます。												
事業・取組	【追加】 3 協力企業会												
事業・取組の内容	ユニバーサル就労推進事業認定協力企業を対象に協力企業会を開催し、ユニバーサル就労に関する理解をより深めるため、事例報告や意見交換を行います。												
指標	開催回数				数値目標の有無		有						
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	年2回の開催を計画しており、第1回の開催は、10月29日に開催予定												
事業実績（9月末現在）	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回協力企業会を10月29日に開催し協力企業36社に参加していただき、「ユニバーサル就労者のための職場のメンタルヘルズ体制」と題し講演会を開催した。 												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	0	回	2	回	2	回		回		回		回
	達成率		%	100	%	100	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）	A		A									
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった			
今後の実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回目は2月12日に講演の後、グループ毎に意見交換を行う予定。 												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和 5 年度	担当課（関係課）	商業労政課（生活支援課）										
基本方針	(3)	市が一体となって全体で支え合う地域社会をつくります											
施策	②	関係機関における連携と情報共有											
施策の内容	ユニバーサル就労を着実に推進するため、関係機関・関係団体等における連携を様々な機会において行い、情報共有や意見交換を行っていきます。												
事業・取組	4 雇用対策協定運営協議会												
事業・取組の内容	静岡労働局と富士市の間で締結した「富士市雇用対策協定」に基づき事業計画を作成し、ハローワーク富士と連携して雇用施策に取り組むとともに、雇用対策協定運営協議会を開催し、雇用対策に関する施策等を効果的に推進します。												
指標											数値目標の有無	無	
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	市は、静岡労働局及びハローワーク富士と連携し、「富士市雇用対策協定」に基づく事業計画を作成し、年1回雇用対策協定運営協議会を開催します。協定の作成に当たっては、次年度の市と労働局の取組を確認し、できるだけ協定に含めるようにします。 [年間数値目標] 雇用対策協定運営協議会開催回数												
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度雇用対策協定運営協議会は、令和6年2月14日（水）に市役所内で開催しました。 令和5年度雇用施策に関する実績値や、令和6年度富士市雇用対策協定に基づく事業計画（案）等について協議しました。 												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値			1	回	1	回						
	達成率		%	100	%	100	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			B		B							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標	有		達成率100%以上 期待以上の成果あり		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
数値目標	無		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった						
今後の実施計画	雇用対策協定運営協議会は、市と国が連携し、労働に関する諸問題について協議することから、関心の高い問題について情報交換を行い、理解を深めるよう努めます。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和 6 年度	担当課（関係課）	商業労政課（生活支援課）										
基本方針	(3)	市が一体となって全体で支え合う地域社会をつくります											
施策	②	関係機関における連携と情報共有											
施策の内容	ユニバーサル就労を着実に推進するため、関係機関・関係団体等における連携を様々な機会において行い、情報共有や意見交換を行っていきます。												
事業・取組	4 雇用対策協定運営協議会												
事業・取組の内容	静岡労働局と富士市の間で締結した「富士市雇用対策協定」に基づき事業計画を作成し、ハローワーク富士と連携して雇用施策に取り組むとともに、雇用対策協定運営協議会を開催し、雇用対策に関する施策等を効果的に推進します。												
指標											数値目標の有無	無	
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	市は、静岡労働局及びハローワーク富士と連携し、「富士市雇用対策協定」に基づく事業計画を作成し、年1回雇用対策協定運営協議会を開催します。雇用における様々な問題について、積極的に情報交換を行います。協定の作成に当たっては、次年度の市と労働局の取組を確認し、できるだけ協定に含めるようにします。 [年間数値目標] 雇用対策協定運営協議会開催回数												
事業実績（9月末現在）	令和6年度雇用対策協定運営協議会は、令和7年2月に市役所内で開催を予定しております。												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値			1	回	1	回	1	回				
	達成率		%	100	%	100	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			B		B							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標	有		達成率100%以上 期待以上の成果あり		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
数値目標	無		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった						
今後の実施計画	雇用対策協定運営協議会は、市と国が連携し、労働に関する諸問題について協議することから、関心の高い問題について情報交換を行い、理解を深めるよう努めます。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	生活支援課、社会教育課									
基本方針	(3)	市が一体となって全体で支え合う地域社会をつくります												
施策	②	関係機関における連携と情報共有												
施策の内容	ユニバーサル就労を着実に推進するため、関係機関・関係団体等における連携を様々な機会において行い、情報共有や意見交換を行っていきます。													
事業・取組	5 地域活動支援事業													
事業・取組の内容	就労準備支援事業や若者相談窓口「ココ☆カラ」等の利用者が、就労に至る過程に必要な社会性や協調性を学ぶため、ボランティア等地域活動の場を提供します。													
指標	参加人数			数値目標の有無		有								
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	地域活動として、前年度参加した農園作業や富士製パンマルシェ等、引き続き参加する。また、今年度開催されるイベントの参加や手伝いなどを行う。													
事業実績	<p>【若者相談窓口ココ☆カラ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法源寺での農作業19回45人・富士製パンマルシェ2回12人 ・ゆうゆうチャリティーバザー2人・富士宮のクリスマスライブ出演2回7人 ・富士山婚式ボランティア2人・花咲くジャトコプロジェクト5人 ・食料配布会手伝いボランティア4回28人・年末の応援会ボランティア10人 ・ボランティアサポーター研修会準備ボランティア4人 ・お寺で音楽2023出演2人・神戸小環境整備ボランティア2回9人 <p>合計126人参加</p> <p>【ユニバーサル就労支援センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就労準備支援事業において、ユニバーサル農園作業を毎週木曜日に開催し、本年度は27人参加 													
単年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）		数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値		3	人	108	人	153	人		人		人		人
	達成率			%	360	%	510	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）				A		A							
評価指標	評価区分			A		B		C		D				
	数値目標			有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
			無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった			
今後の実施計画	今後も継続してボランティア活動、地域活動を行う。令和6年度は、老人ホームの清掃ボランティアを新しく行う。													

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	生活支援課、社会教育課									
基本方針	(3)	市が一体となって全体で支え合う地域社会をつくります												
施策	②	関係機関における連携と情報共有												
施策の内容	ユニバーサル就労を着実に推進するため、関係機関・関係団体等における連携を様々な機会において行い、情報共有や意見交換を行っていきます。													
事業・取組	5 地域活動支援事業													
事業・取組の内容	就労準備支援事業や若者相談窓口「ココ☆カラ」等の利用者が、就労に至る過程に必要な社会性や協調性を学ぶため、ボランティア等地域活動の場を提供します。													
指標	参加人数			数値目標の有無		有								
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	今後も継続してボランティア活動、地域活動を行う。今年度は、老人ホームの清掃ボランティアを新しく行う。													
事業実績（9月末現在）	<p>【若者相談窓口ココ☆カラ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ギタークラブライブ出演2回8人 ・お寺で音楽2024出演5人 ・ジャトコフェスタ8人 ・ゆうゆうチャリティーバザー5人 ・食料配布会手伝いボランティア1回10人 <p>合計36人参加</p> <p>・毎週金曜日に就労体験を兼ねた老人ホームの清掃を行っている。</p> <p>【ユニバーサル就労支援センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就労準備支援事業において、ユニバーサル農園作業を行っていたが、4月に地主より返還依頼があった 													
単年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）		数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値		3	人	108	人	153	人		人		人		人
	達成率			%	360	%	510	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）				A		A							
評価指標	評価区分			A		B		C		D				
	数値目標			有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
			無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった			
今後の実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続してボランティア活動、地域活動を行う。 ・農園候補地を選定していく 													

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	福祉総務課									
基本方針	(3)	市が一体となって全体で支え合う地域社会をつくります												
施策	②	関係機関における連携と情報共有												
施策の内容	ユニバーサル就労を着実に推進するため、関係機関・関係団体等における連携を様々な機会において行い、情報共有や意見交換を行っていきます。													
事業・取組	6 保護観察対象者の就労支援													
事業・取組の内容	就労支援事業に対する理解を深めるため、保護司会と協力雇用主会で合同の研修会を開催し、保護観察対象者の就労支援に繋がります。													
指標	就労者数			数値目標の有無		有								
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	富士地区保護司会と富士地区協力雇用主会との合同研修会を年2回開催し、就労支援事業に対する理解を深めます。													
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○第1回研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年7月10日（月） 会場：JAふじ伊豆ホワイトパレス ・参加人数50人（雇用主19人、保護司29人、関係者4人） ○第2回研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年2月5日（月） 会場：ロゼシアター ・参加人数38人（雇用主16人、保護司19人、関係者3人） 													
単年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）		数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値		2	人	4	人	7	人		人		人		人
	達成率			%	67	%	100	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）				C		A							
評価指標	評価区分			A		B		C		D				
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった				
今後の実施計画	富士地区保護司会と富士地区協力雇用主会との合同研修会を年2回開催し、就労支援事業に対する理解を深めます。													

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	福祉総務課									
基本方針	(3)	市が一体となって全体で支え合う地域社会をつくります												
施策	②	関係機関における連携と情報共有												
施策の内容	ユニバーサル就労を着実に推進するため、関係機関・関係団体等における連携を様々な機会において行い、情報共有や意見交換を行っていきます。													
事業・取組	6 保護観察対象者の就労支援													
事業・取組の内容	就労支援事業に対する理解を深めるため、保護司会と協力雇用主会で合同の研修会を開催し、保護観察対象者の就労支援に繋がります。													
指標	就労者数			数値目標の有無		有								
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	富士地区保護司会と富士地区協力雇用主会との合同研修会を年2回開催し、就労支援事業に対する理解を深めます。													
事業実績（9月末現在）	<ul style="list-style-type: none"> ○第1回研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年7月8日（月） 会場：JAふじ伊豆ホワイトパレス ・参加人数45人（雇用主17人、保護司24人、関係者4人） 													
単年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）		数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値		2	人	4	人	7	人		人		人		人
	達成率			%	67	%	100	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）				C		A							
評価指標	評価区分			A		B		C		D				
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった				
今後の実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ○第2回研修会（予定） <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年2月3日（月） 会場：ホテルグランド富士 ・予定参加人数 40人程度 													

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	5	年度	担当課（関係課）	（障害福祉課）								
基本方針	(3)	市が一体となって全体で支え合う地域社会をつくります											
施策	②	関係機関における連携と情報共有											
施策の内容	ユニバーサル就労を着実に推進するため、関係機関・関係団体等における連携を様々な機会において行い、情報共有や意見交換を行っていきます。												
事業・取組	7 【県事業】 富士圏域自立支援協議会就労部会												
事業・取組の内容	【県事業】 ハローワーク等からの求人情報の提供と就労支援事業所からの就労可能な障害者とのジョブマッチング及び、障害者就労に関する講演、シンポジウムを行うトップセミナーを開催します。												
指標									数値目標の有無	無			
令和5年度事業計画（重点的な取組等）	【市の取組】 市は、部会員として就労部会に参画し、広報活動やトップセミナー等の運営に協力します。												
事業実績	ジョブマッチ及びトップセミナーにかかわる部会に参加しました。												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値												
	達成率		%		%		%		%		%		%
	事業評価(A B C D)			B		B							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった			
今後の実施計画	引き続き、部会員として就労部会に参画し、広報活動やトップセミナー等の運営に協力します。												

ユニバーサル就労推進基本計画 実施計画・事業評価シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	（障害福祉課）								
基本方針	(3)	市が一体となって全体で支え合う地域社会をつくります											
施策	②	関係機関における連携と情報共有											
施策の内容	ユニバーサル就労を着実に推進するため、関係機関・関係団体等における連携を様々な機会において行い、情報共有や意見交換を行っていきます。												
事業・取組	7 【県事業】 富士圏域自立支援協議会就労部会												
事業・取組の内容	【県事業】 ハローワーク等からの求人情報の提供と就労支援事業所からの就労可能な障害者とのジョブマッチング及び、障害者就労に関する講演、シンポジウムを行うトップセミナーを開催します。												
指標									数値目標の有無	無			
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	【市の取組】 市は、部会員として就労部会に参画し、広報活動やトップセミナー等の運営に協力します。												
事業実績（9月末現在）	ジョブマッチ及びトップセミナーにかかわる部会に参加しました。												
単年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値												
	達成率		%		%		%		%		%		%
	事業評価(A B C D)			B		B							
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があがらなかった			
今後の実施計画	引き続き、部会員として就労部会に参画し、広報活動やトップセミナー等の運営に協力します。												

ユニバーサル就労推進基本計画 数値目標等変更シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	社会教育課								
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります											
施策	②	各相談窓口等における相談・就労支援											
施策の内容	ユニバーサル就労は、ユニバーサル就労支援センターで行う支援の他、各相談窓口等における様々な取組で構成しています。これらの事業を、条例の理念に基づき、多様な窓口がこれらの事業を着実に推進することが、働きづらさを抱える方の支援に繋がります。												
事業・取組	1 若者相談窓口「ココ☆カラ」（子ども・若者育成支援事業）												
事業・取組の内容	若者を支援するため、若者相談窓口「ココ☆カラ」の運営（面接相談、電話相談、居場所事業、アウトリーチ、家族会、フォローアップミーティング、若者サポーター養成講座）を行います。												
指標	居場所利用件数									数値目標の有無		有	
変更前		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（累計）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	2,857	人	2,903	人	3,408	人		人		人		人
	達成率		%	108	%	126	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			A		A							
変更後		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（累計）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値		人		人		人		人		人		人
	達成率		%		%		%		%		%		%
	事業評価（A B C D）												
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標			有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満	
			無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があらなかった		
変更理由	本計画策定時の目標値は、新型コロナウイルスにより活動が制限されていた令和2年度の実績を基に設定されていたが、活動が通常の状態に戻るのに伴い、現状と大きな乖離が生じたため、直近の状況を考慮した目標値に改めたい。												

ユニバーサル就労推進基本計画 数値目標等変更シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	社会教育課									
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります												
施策	③	就労に向けた各種セミナー・相談会等の充実												
施策の内容	働きづらさを抱える方にとっては、各種セミナーや相談会は、自身の働きづらさについて相談、情報収集できる等貴重な機会となりますので、開催回数を増やすとともに、参加に繋がるよう周知を行います。													
事業・取組	1 合同相談会（子ども・若者育成支援事業）													
事業・取組の内容	不登校・ニート・ひきこもり・発達障害等の相談機関・就労支援団体・親の会・学習支援団体・通信制・定時制高校、サポート校が一堂に会して、個別に相談に応じます。													
指標	参加者数								数値目標の有無		有			
変更前			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（累計）		数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
					170	人	170	人	170	人	170	人	170	人
	実績数値		101	人	171	人	249	人		人		人		人
	達成率			%	101	%	146	%		%		%		%
事業評価（A B C D）				A		A								
変更後			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（累計）		数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
						人		人		人	250	人	250	人
	実績数値			人		人		人		人		人		人
	達成率			%		%		%		%		%		%
事業評価（A B C D）														
評価指標	評価区分			A		B		C		D				
	数値目標			有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満		
			無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった			
変更理由	本計画策定時の目標値は、新型コロナウイルスにより活動が制限されていた令和2年度の実績を基に設定されていたが、活動が通常の状態に戻るのに伴い、現状と大きな乖離が生じたため、直近の状況を考慮した目標値に改めたい。													

ユニバーサル就労推進基本計画 数値目標等変更シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	こども未来課								
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります											
施策	④	協力企業の開拓と活動支援											
施策の内容	ユニバーサル就労の推進において、職場見学や就労体験、雇用の受入先となる協力企業の拡大に取り組みます。また、多様な働きづらさや、新しい働き方に対応するために、業種の拡大に向けた企業開拓を展開していきます。												
事業・取組	【追加】 2 はぐくむF U J I オフィシャルサポーター認定制度事業												
事業・取組の内容	子育てと仕事の両立を推進する企業が増えるよう、ウェブサイトや情報誌の発行、イベント等による普及・啓発を行います。												
指標	認定企業数								数値目標の有無		有		
変更前		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（累計）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値	30	社	37	社	43	社		社		社		社
	達成率		%	57	%	43	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）			C		C							
変更後		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（累計）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値		社		社		社		社		社		社
	達成率		%		%		%		%		%		%
	事業評価（A B C D）												
評価指標	評価区分			A		B		C		D			
	数値目標			有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満	
			無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった		
変更理由	<p>これまで、認定法人数の増を重視した取組を展開してきたが、本制度の目的である「子育てに優しいまちづくりを推進」するためには、単に認定法人数が増えれば良いというものではなく、認定法人と行政の有機的な連携により、どれだけ効果的な子育て支援を実施できるかが重要な要素となる。このため、認定法人数の増に重点を置いた現状の目標値から、一つ一つの認定法人との連携を重視した事業運営を行う中で実現可能な目標値へと変更したい。</p>												

ユニバーサル就労推進基本計画 数値目標等変更シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	産業政策課												
基本方針	(1)	誰もが働くことができる支援体制をつくります															
施策	④	協力企業の開拓と活動支援															
施策の内容	ユニバーサル就労の推進において、職場見学や就労体験、雇用の受入先となる協力企業の拡大に取り組みます。また、多様な働きづらさや、新しい働き方に対応するために、業種の拡大に向けた企業開拓を展開していきます。																
事業・取組	【追加】 4 障害者雇用等を行っている工場等 事業所 の誘致活動 立地支援																
事業・取組の内容	企業立地促進奨励金制度 [※] 等により、障害者雇用等を行う 事業所 の誘致活動 立地支援 を行います。 [※] 事業規模の拡大又は新たな事業を行う目的で土地を購入又は賃借し、事業所の新設、増設又は移設を行う事業者に奨励金を交付する制度です。																
指標	工場等の誘致数（企業立地促進奨励金制度（雇用奨励金）の活用） 新設や増設、設備投資等により、障害者が働ける環境を確保した事業所の数								数値目標の有無		有						
変更前	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度						
	数値		数値		数値		数値		数値		数値						
	単位		単位		単位		単位		単位		単位						
	1		社		1		社		1		社						
	実績数値 [※]		0		0		0		0		0						
達成率		%		%		%		%		%							
事業評価 (A B C D)		D		D													
変更後	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度						
	数値		数値		数値		数値		数値		数値						
	単位		単位		単位		単位		単位		単位						
	2		人		2		人		3		社						
	実績数値 [※]		人		人		人		人		社						
達成率		%		%		%		%		%							
事業評価 (A B C D)																	
評価指標	評価区分			A			B			C			D				
	数値目標			有			達成率100%以上			70%~100%未満			50%~70%未満			50%未満	
			無			期待以上の成果あり			ほぼ期待どおり			期待以下だが一定の成果			成果がなかった		
変更理由	企業立地促進奨励金制度を活用し、新たに障害をもつ市民を雇用した工場等の誘致数をKPIとしていたが、障害を持つ方の生活や状況を段階的に確認しながら、長期雇用に繋げていく障害者雇用において、本市に初めて進出する誘致企業が、事業開始までに障害者と期限を定めない雇用契約を結ぶことは難しい状況にある。 このため、「新設や増設、設備投資等により、障害者が働ける環境を確保した事業所の数」にKPIを変更し、誰もが働くことができる環境の拡大を図る。																

ユニバーサル就労推進基本計画 数値目標等変更シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	産業支援課、生活支援課									
基本方針	(2)	一人ひとりの個性に合わせた働き方を創出します												
施策	①	多様な働き方の提案・創造												
施策の内容	本市は、「富士市デジタル変革宣言」において、暮らしの質や価値を高め、安心して豊かなまちづくりを推進していくことを宣言するとともに、「テレワーク先進都市」を実現するため「富士市テレワーク推進ロードマップ」を作成しました。ユニバーサル就労においても、テレワークを活用した短時間就労やコワーキングスペースの利用促進を図るとともに、移住定住者に柔軟な働き方を提案します。また、企業の業務分解を支援するなど、多様な働き方を創出します。													
事業・取組	【新規】 1 テレワークを活用した短時間就労													
事業・取組の内容	子育て世代等が、テレワークを活用した短時間就労に取り組むことができるよう、地域産業支援センターがユニバーサル就労支援センターと共同して企業開拓を行います。 就職に繋げていく。													
指標	協力企業におけるテレワーク関連の求人数 就職者数								数値目標の有無		有			
変更前			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）		数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値※			人	0	人	0	人		人		人		人
	達成率			%	—	%	0	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）		C			D								
変更後			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（年間）		数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値※			人		人		人		人	10	人	10	人
	達成率			%		%		%		%		%		%
	事業評価（A B C D）													
評価指標	評価区分				A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった				
変更理由	ユニバーサル就労支援センターの協力企業内でテレワークに係る求人数がKPIであったが、企業が切り出す業務が掃除等の現場業務が多く、テレワークに係るものがそもそも切り出されない。そのため、対象の幅を広めるため、協力企業内という定義を外したい。また、カウントする人数も求人数では、現実的には不可能な求人であっても、カウントできてしまうため、就職者数に変更することで実態にあった数値とすることができる。													

ユニバーサル就労推進基本計画 数値目標等変更シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	こども未来課									
基本方針	(2)	一人ひとりの個性に合わせた働き方を創出します												
施策	①	多様な働き方の提案・創造												
施策の内容	本市は、「富士市デジタル変革宣言」において、暮らしの質や価値を高め、安心して豊かなまちづくりを推進していくことを宣言するとともに、「テレワーク先進都市」を実現するため「富士市テレワーク推進ロードマップ」を作成しました。ユニバーサル就労においても、テレワークを活用した短時間就労やコワーキングスペースの利用促進を図るとともに、移住定住者に柔軟な働き方を提案します。また、企業の業務分解を支援するなど、多様な働き方を創出します。													
事業・取組	【新規】 3 「みらいてらす」コワーキングスペースの利用促進													
事業・取組の内容	子育て世代の多様な働き方の普及促進を図るため、複合型子育て拠点「みらいてらす」の利用促進を図ります。													
指標	年間延べ利用者数										数値目標の有無	有		
令和6年度事業計画（重点的な取組等）	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の運営管理支援（利用受付・案内支援、施設管理支援）を行います。 ・親子向けイベントの開催、子育て団体・企業等交流イベントの開催、SNS等を活用した情報発信を行います。 ・多様な働き方普及講座の開催などを行います。 													
変更前		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	
	実績数値※	806	人	5,085	人	8,247	人		人		人		人	
	達成率		%	636	%	917	%		%		%		%	
	事業評価（A B C D）			A		A								
変更後		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
	数値目標（年間）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	
	実績数値※		人		人		人		人		人		人	
	達成率		%		%		%		%		%		%	
	事業評価（A B C D）													
評価指標	評価区分			A		B		C		D				
	数値目標			有		達成率100%以上		70%～100%未満		50%～70%未満		50%未満		
			無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果があらなかった			
変更理由	本施設は、令和3年12月の開館以来、子育て世帯を中心とした多くの市民に利用いただいております。当初に設定した数値目標を大きく上回る実績となっていることから、これまでの実績を踏まえ、数値目標の見直しを行いたい。													

ユニバーサル就労推進基本計画 数値目標等変更シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	シティプロモーション課									
基本方針	(2)	一人ひとりの個性に合わせた働き方を創出します												
施策	①	多様な働き方の提案・創造												
施策の内容	本市は、「富士市デジタル変革宣言」において、暮らしの質や価値を高め、安心して豊かなまちづくりを推進していくことを宣言するとともに、「テレワーク先進都市」を実現するため「富士市テレワーク推進ロードマップ」を作成しました。ユニバーサル就労においても、テレワークを活用した短時間就労やコワーキングスペースの利用促進を図るとともに、移住定住者に柔軟な働き方を提案します。また、企業の業務分解を支援するなど、多様な働き方を創出します。													
事業・取組	【追加】4 移住定住受け皿づくり事業													
事業・取組の内容	移住後の働き方の選択肢を充実させるため、移住者等が仲間と役割を分担して柔軟に働くことのできるワークシェアリングの普及と実践に向けた支援を行います。													
指標	市民向けワークシェア普及セミナー等参加者数								数値目標の有無		有			
変更前			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（累計）		数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値		54	人	55	人	111	人		社		人		人
	達成率			%	110	%	222	%		%		%		%
	事業評価（A B C D）				A		A							
変更後			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	数値目標（累計）		数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位
	実績数値			人		人		人		人		人		人
	達成率			%		%		%		%		%		%
	事業評価（A B C D）													
評価指標	評価区分				A		B		C		D			
	数値目標		有		達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満			
		無		期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった				
変更理由	令和3年度実績を基準に目標値を50人に設定したが、令和4年度及び令和5年度は当初の想定より1回あたりの参加人数が多かったことや、開催回数を増やしたことにより、目標を上回っており、令和6年度も目標を上回る見込みである。 このため、令和6年度の実績を踏まえ、令和7年度以降の目標値を見直す。 令和3年度 6回54人（1回当たり平均9人） 令和4年度 4回55人（1回当たり平均13.8人） 令和5年度 10回111人（1回当たり平均11.1人） 令和6年度 6回86人（1回当たり平均14.3人） →目標：募集（会場定員）20人×出席率90%×5回開催=90人													

ユニバーサル就労推進基本計画 数値目標等変更シート

計画・評価年度	令和	6	年度	担当課（関係課）	生活支援課、社会教育課									
基本方針	(3)	市が一体となって全体で支え合う地域社会をつくります												
施策	(2)	関係機関における連携と情報共有												
施策の内容	ユニバーサル就労を着実に推進するため、関係機関・関係団体等における連携を様々な機会において行い、情報共有や意見交換を行っていきます。													
事業・取組	5 地域活動支援事業													
事業・取組の内容	就労準備支援事業や若者相談窓口「ココ☆カラ」等の利用者が、就労に至る過程で必要な社会性や協調性を学ぶため、ボランティア等地域活動の場を提供します。													
指標	参加人数								数値目標の有無		有			
変更前		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
	数値目標（累計）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	
	実績数値	3	人	108	人	153	人		人		人		人	
	達成率		%	360	%	510	%		%		%		%	
	事業評価（A B C D）			A		A								
変更後		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
	数値目標（累計）	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	数値	単位	
	実績数値		人		人		人		人	116	人	116	人	
	達成率		%		%		%		%		%		%	
	事業評価（A B C D）													
評価指標	評価区分			A		B		C		D				
	数値目標		有	達成率100%以上		70%~100%未満		50%~70%未満		50%未満				
				無	期待以上の成果あり		ほぼ期待どおり		期待以下だが一定の成果		成果がなかった			
変更理由	<p>【社会教育課】 本計画策定時の目標値は、新型コロナウイルスにより活動が制限されていた令和2年度の実績を基に設定されていたが、活動が通常の状態に戻るのに伴い、現状と大きな乖離が生じたため、直近の状況を考慮した目標値に改めたい。 令和7年度 80人 令和8年度 80人</p> <p>【生活支援課】 コロナの影響を加味した数値目標からの変更 令和7年度 36人 令和8年度 36人</p>													